

芦屋市
文化振興基本計画策定のための
アンケート調査
調査結果報告書

平成 28 年 3 月

芦 屋 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果概要	2
(1)	回答者属性	2
(2)	文化芸術の鑑賞，文化に関する体験や活動などについて	2
(3)	今後の芦屋市の文化やその活性化について	3
(4)	子どもたちのための文化施策について	4
III	調査結果	5
(1)	回答者属性	5
(2)	文化芸術の鑑賞，文化に関する体験や活動などについて	8
(3)	今後の芦屋市の文化やその活性化について	35
(4)	子どもたちのための文化施策について	46
IV	自由意見	50
V	調査票	52

I 調査の概要

1 調査の目的

本市の文化振興施策を総合的・計画的に推進する「芦屋市文化振興基本計画」の期間終了に伴い、次期計画（平成 29 年度～33 年度）策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

芦屋市在住の 18 歳以上を無作為抽出

3 調査期間

平成 28 年 2 月 9 日から平成 28 年 2 月 29 日


4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
2,000 通	1,063 通	53.2%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。
- ・クロス集計におけるコメントは、全体分析との違いが明らかな点について表記し、かつ表中の該当箇所について **太字** で表示しています。
- ・調査結果の表では、同一区分の中で最も高い割合のものに  で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果概要

(1) 回答者属性

回答者の性別については、「男性」(38.6%)の回答率よりも、「女性」(60.3%)の回答率が高くなっています。

年代は「40歳代」(19.8%)、「50歳代」(14.8%)、「60歳代」(18.0%)で約半数を占めています。

同居家族については、「二世帯(夫婦と子ども、親と夫婦など)」(49.3%)がほぼ半数を占めています。

職業については、「会社や組織に雇用されているかた」(37.3%)、「専業主婦・主夫」(23.2%)、「無職(年金生活者)」(16.1%)の3区分が7割以上を占めています。

居住年数については、「4年以下」(13.3%)、「5年以上9年以下」(13.7%)、「10年以上19年以下」(23.5%)をあわせた“19年以下”の人が約5割となっています。

居住地区については、「山手中学校区(国道2号以北)」(44.1%)が最も高く、次いで「精道中学校区(国道2号以南から臨港線以北)」(35.7%)、「潮見中学校区(臨港線以南)」(18.3%)となっています。

年代別、住所地別の回答割合は、住民基本台帳における年代・住所地の構成割合とほぼ同じとなっています。

(2) 文化芸術の鑑賞、文化に関する体験や活動などについて

直近1年間における文化的体験の有無については、「はい(体験をしている)」(59.5%)が約6割であり、「鑑賞・活動はしていないが、興味はある」(24.1%)をあわせた文化活動に関心のある人は8割を超えています。年代別でみると、特に40歳代で「はい」の割合が7割を占めています。また、10歳代は「はい」が低いものの、「鑑賞・活動はしていないが、興味はある」が他の年代に比べて高めとなっており、文化に対する潜在的な興味が高いことがうかがえます。

文化的体験の内容については、「メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」、「音楽 ライブ、コンサート、演奏など」、「まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策/地域や店舗等の魅力発信など」が多くなっています。また、今後してみたい活動は「伝統芸能 能、歌舞伎、雅楽など」、「音楽 ライブ、コンサート、演奏など」、「芸能 落語、漫才、講談、浪曲など」が多くなっています。また、年代別でみると、10~30歳代よりも40~50歳代で回答数が1.4倍ですが、多くの項目において希望・興味があると答えた数は1.4倍以上ある項目が多いことから、10~30歳代よりも40~50歳代で文化活動への関心が高くなっていることがうかがえます。また、今後してみたい活動として、10~30歳代では「演劇 現代劇・ミュージカルなど」が、40~50歳代では「伝統芸能 能、歌舞伎、雅楽など」、60歳代以上では「歴史・文化財・遺跡など」が多いなど、世代によって興味の分野に差異がみられます。

行った文化活動の分野については、「音楽 ライブ、コンサート、演奏など」(33.9%)が最も多く、次いで「メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」(28.8%)、「美術 絵画、彫刻、工芸、陶芸など」(19.5%)と続いています。

活動の頻度については、「年に数回」が多くなっています。

活動場所ごとに活動分野をみると、芦屋市内では「祭りなどの伝統行事」、「音楽 ライブ、コンサート、演奏など」、「地域コミュニティ 地域コミュニティでの文化的活動など」が多くなっています。神戸市では「メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が、阪神間では「メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が、大阪では「音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が、京都では「歴史・文化財・遺跡など」がそれぞれ高くなっています。また、それ以外の場所では「登山や川遊び等の自然体験」が多く、活動分野の目的に合わせて活動場所を選んでいることがうかがえます。

文化活動に関する情報源については、「ポスター・チラシ」(48.4%)が最も高く、次いで「Web サイト」(41.2%)、「新聞」(40.7%)と続いています。年代別でみると、30歳代以下の若年層では「Web サイト」、「フェイスブック・ツイッター等SNS」といったパソコンや携帯電話・スマートフォンを利用する手段が多く、40歳代以上では「新聞」、「ポスター・チラシ」、「情報誌・フリーペーパー」といった紙媒体が多くなっています。

ほしい情報については、「芦屋市内の展覧会や公演などの情報」(67.3%)が最も高く、次いで「市内のまちあるき情報(お店や各種イベント情報など)」(55.2%)、「芦屋市外の展覧会や公演などの情報」(40.5%)となっています。

文化活動に興味を持ったきっかけ、活動のきっかけについては、「広報紙や情報誌、チラシなどを見て」(52.4%)が最も高く、次いで「家族・知人に勧められて」(25.3%)、「参加・体験・経験して面白かったから」(21.8%)となっています。

一方、文化活動に興味がない、活動をしない理由については、「仕事や家事が忙しくて時間がないから」(40.8%)と最も高く、次いで「関心のある催し物・活動が少ないから」(28.7%)、「特に理由はない」(21.7%)が続いています。特に、「仕事や家事が忙しくて時間がないから」は40歳代で約7割にのぼっています。

(3) 今後の芦屋市の文化やその活性化について

行政として必要な取組みについては、「【まちづくり】景観の保全・再生のための施策」(42.8%)、「【周知・機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策」(42.2%)、「【子ども・青少年】子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策」(40.4%)が上位3つでありそれぞれ約4割となっています。年代別では、子育て世代である30歳代、40歳代で「【子ども・青少年】子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策」が多く、半数以上を占めています。一方、50歳代から70歳代にかけては「【周知・機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策」が多く、約5割となっています。

芦屋市内の文化資源の認知度については、「芦屋市立図書館」、「市民センター／ルナ・ホール」は7割以上の人々が「知っていて利用・見学したことがある」と回答しています。しかし、「伝芦屋廃寺塔心礎」、「日吉神社石祠」は「知らない」と回答した人が7割以上と、認知度の低い文化財も存在しています。また、「芦屋市立谷崎潤一郎記念館」では「知っているが利用・見学したことはない」が5割を超えるなど、認知度は高いものの利用度の低い施設もみられます。

なお、利用・見学したことがない理由については「特に理由はない」(39.1%)が多くなっています。

芦屋市の文化芸術活動の環境の満足度については、「身近な施設や場所での文化芸術活動」、「文化芸術活動に関する情報の充実」、「さまざまな文化芸術イベントの開催」のいずれも「満足している」と「どちらかという満足している」をあわせた“満足”の割合が2割程度、「どちらかという不満である」と「不満である」をあわせた“不満足”の割合が、1割台となっているものの、「どちらともいえない」の判断付かない人が多くなっています。

満足する地域の文化芸術活動を保持するため必要なものについては、「音楽や演劇、美術等に触れる機会が多いこと」(28.6%)が最も多く、次いで「文化、イベントの多様な方法による情報提供」(16.5%)、「文化芸術を学ぶ機会の充実(学校教育や生涯学習)」(16.0%)となっています。

(4) 子どもたちのための文化施策について

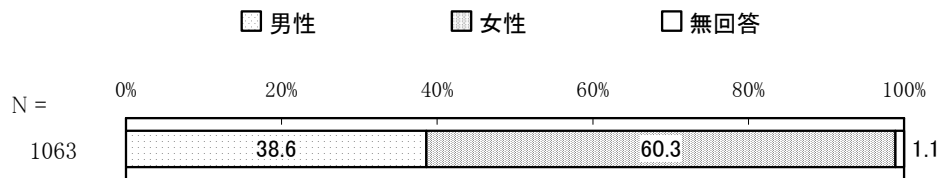
子どもたちが文化芸術に親しむために重要なことについては、「ホール・劇場や美術館・博物館など地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる」(53.0%)、「学校における公演などの鑑賞体験を充実させる」(50.4%)が約5割を占めています。家族構成別にみると、二世帯(夫婦と子ども、親と夫婦など)、三世帯(親、夫婦、子どもなど)といった子どものいる家庭で「学校における公演などの鑑賞体験を充実させる」の割合が高くなっています。

Ⅲ 調査結果

(1) 回答者属性

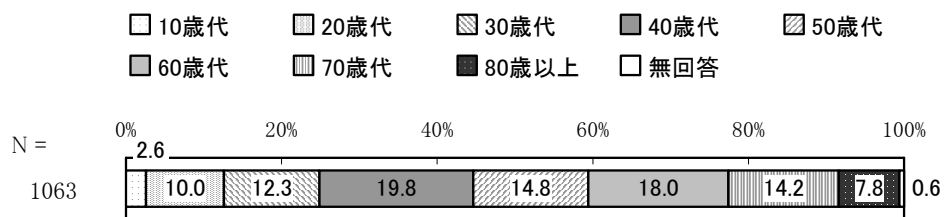
問1 あなたの性別を教えてください。(〇はひとつ)

「男性」の割合が38.6%、「女性」の割合が60.3%となっています。



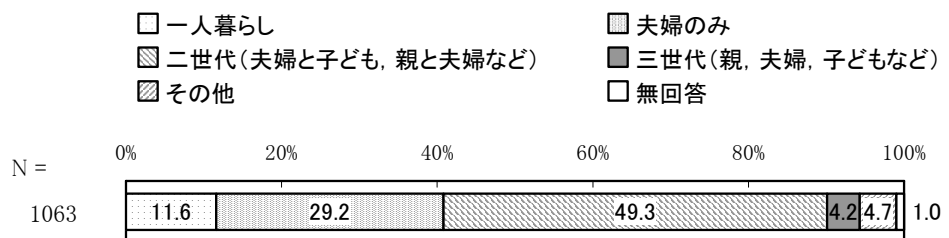
問2 あなたの年代を教えてください。(〇はひとつ)

「40歳代」の割合が19.8%と最も高く、次いで「60歳代」の割合が18.0%、「50歳代」の割合が14.8%となっています。



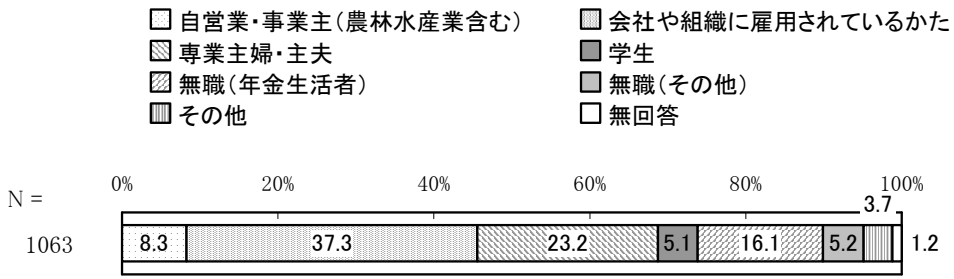
問3 同居されているご家族の構成を教えてください。(〇はひとつ)

「二世世代(夫婦と子ども, 親と夫婦など)」の割合が49.3%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が29.2%、「一人暮らし」の割合が11.6%となっています。



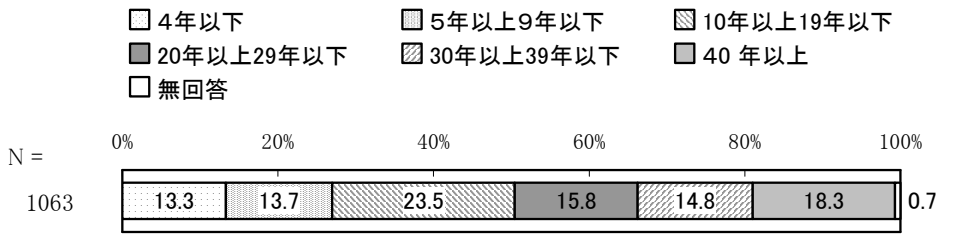
問4 あなたの職業を教えてください。(〇はひとつ)

「会社や組織に雇用されているかた」の割合が37.3%と最も高く、次いで「専業主婦・主夫」の割合が23.2%、「無職(年金生活者)」の割合が16.1%となっています。



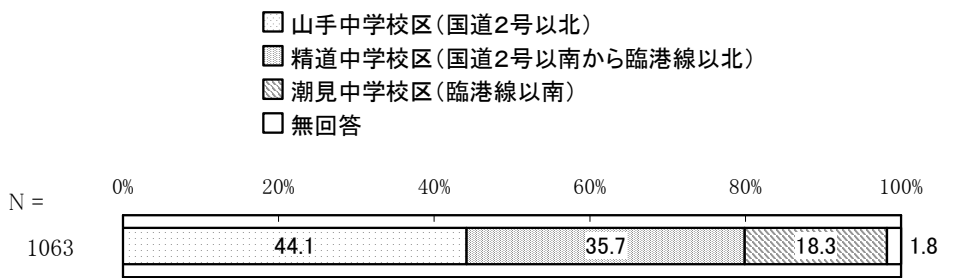
問5 あなたの芦屋市での居住年数を教えてください。(〇はひとつ)

「10年以上19年以下」の割合が23.5%と最も高く、次いで「40年以上」の割合が18.3%、「20年以上29年以下」の割合が15.8%となっています。



問6 あなたのお住まいの地域(公立中学校区)はどこですか。(〇はひとつ)

「山手中学校区(国道2号以北)」の割合が44.1%と最も高く、次いで「精道中学校区(国道2号以南から臨港線以北)」の割合が35.7%、「潮見中学校区(臨港線以南)」の割合が18.3%となっています。



【年代別】

年代別でみると、40歳代で「山手中学校区（国道2号以北）」の割合が、10歳代で「精道中学校区（国道2号以南から臨港線以北）」の割合が高く、5割を超えています。

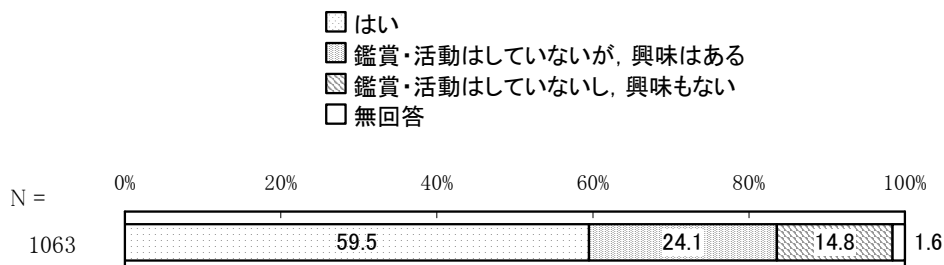
単位：%

区分	有効回答数 (件)	山手中学校区 国道 2号以北)	精道中学校区 国道 2号以南から臨港 線以北)	潮見中学校区 臨港 線以南)	無回答
10歳代	28	35.7	<u>57.1</u>	7.1	-
20歳代	106	44.3	37.7	17.9	-
30歳代	131	42.0	38.9	18.3	0.8
40歳代	210	<u>51.4</u>	32.4	15.2	1.0
50歳代	157	42.7	42.0	14.6	0.6
60歳代	191	40.8	37.7	20.4	1.0
70歳代	151	40.4	28.5	28.5	2.6
80歳以上	83	51.8	28.9	15.7	3.6

(2) 文化芸術の鑑賞，文化に関する体験や活動などについて

問7 この1年間で，文化的なコト・モノに触れたり，体験したり，また，演奏や創作などの活動を行いましたか。(〇はひとつ)

「はい」の割合が59.5%と最も高く，次いで「鑑賞・活動はしていないが，興味はある」の割合が24.1%，「鑑賞・活動はしていないし，興味もない」の割合が14.8%となっています。



【年代別】

年代別でみると，40歳代で「はい」の割合が高く，7割となっています。また，10歳代，70歳代，80歳以上で「鑑賞・活動はしていないが，興味はある」の割合が高く，3割を超えています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	はい	鑑賞・活動はしていないが，興味はある	鑑賞・活動はしていないし，興味もない	無回答
10歳代	28	42.9	<u>35.7</u>	21.4	-
20歳代	106	67.0	14.2	18.9	-
30歳代	131	61.1	25.2	13.7	-
40歳代	210	<u>70.0</u>	19.0	10.0	1.0
50歳代	157	64.3	22.3	12.1	1.3
60歳代	191	60.7	24.1	14.7	0.5
70歳代	151	51.0	<u>32.5</u>	12.6	4.0
80歳以上	83	31.3	<u>30.1</u>	31.3	7.2

【家族構成別】

家族構成別でみると、夫婦のみ、二世代（夫婦と子ども、親と夫婦など）で「はい」の割合が高く、6割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	はい	鑑賞、活動はして ないが、興味はある	鑑賞、活動はして ないし、興味もない	無回答
一人暮らし	123	52.0	29.3	17.1	1.6
夫婦のみ	310	62.9	22.3	12.9	1.9
二世代(夫婦と子ども, 親と夫婦など)	524	62.0	23.5	13.7	0.8
三世代(親, 夫婦, 子どもなど)	45	42.2	28.9	26.7	2.2
その他	50	50.0	20.0	22.0	8.0

【職業別】

職業別でみると、自営業・事業主（農林水産業含む）、会社や組織に雇用されているかた、専業主婦・主夫、学生で「はい」の割合が高く、6割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	はい	鑑賞、活動はして ないが、興味はある	鑑賞、活動はして ないし、興味もない	無回答
自営業・事業主(農林水産業含む)	88	62.5	26.1	11.4	-
会社や組織に雇用されているかた	396	64.9	21.0	13.6	0.5
専業主婦・主夫	247	66.8	23.1	9.3	0.8
学生	54	63.0	20.4	16.7	-
無職(年金生活者)	171	43.9	33.9	18.7	3.5
無職(その他)	55	47.3	18.2	25.5	9.1
その他	39	43.6	23.1	30.8	2.6

【住まいの地域別】

住まいの地域別で見ると、山手中学校区（国道2号以北）で「はい」の割合が若干高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	はい	鑑賞、活動はして ないが、興味はある	鑑賞、活動はして ないし、興味もない	無回答
山手中学校区(国道2号以北)	469	62.7	23.0	13.0	1.3
精道中学校区 (国道2号以南から臨港線以北)	380	57.1	24.5	16.3	2.1
潮見中学校区(臨港線以南)	195	57.9	25.1	15.9	1.0

問7-1～問7-5は、問7で「1. はい」、「2. 鑑賞・活動はしていないが、興味はある」と答えた方にお聞きします。

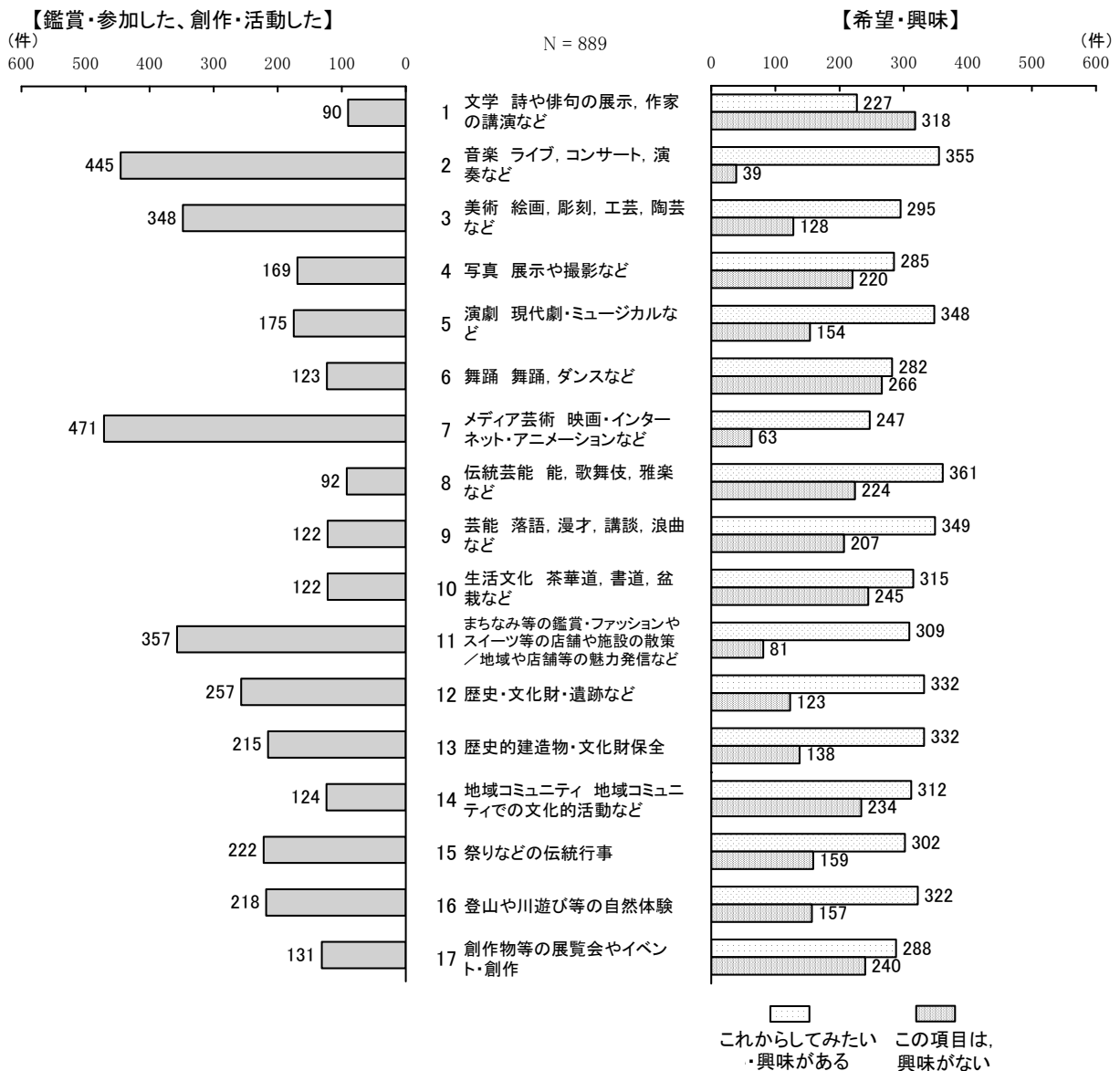
問7-1 鑑賞・参加・創作・活動した内容は何ですか。さらに、これからしてみたい・興味がある内容（ジャンル）があればご記入ください。（1～17の項目ごとにA・B・C・Dそれぞれあてはまるものに○をつけてください。）

<全体>

【鑑賞・参加した、創作・活動した】ものについては、「7メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が471件と最も多く、次いで「2音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が445件、「11まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」が357件となっています。

さらに、【希望・興味】でこれからしてみたい・興味がある内容については、「8伝統芸能 能、歌舞伎、雅楽など」が361件と最も多く、次いで「2音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が355件、「9芸能 落語、漫才、講談、浪曲など」が349件となっています。

<全体>

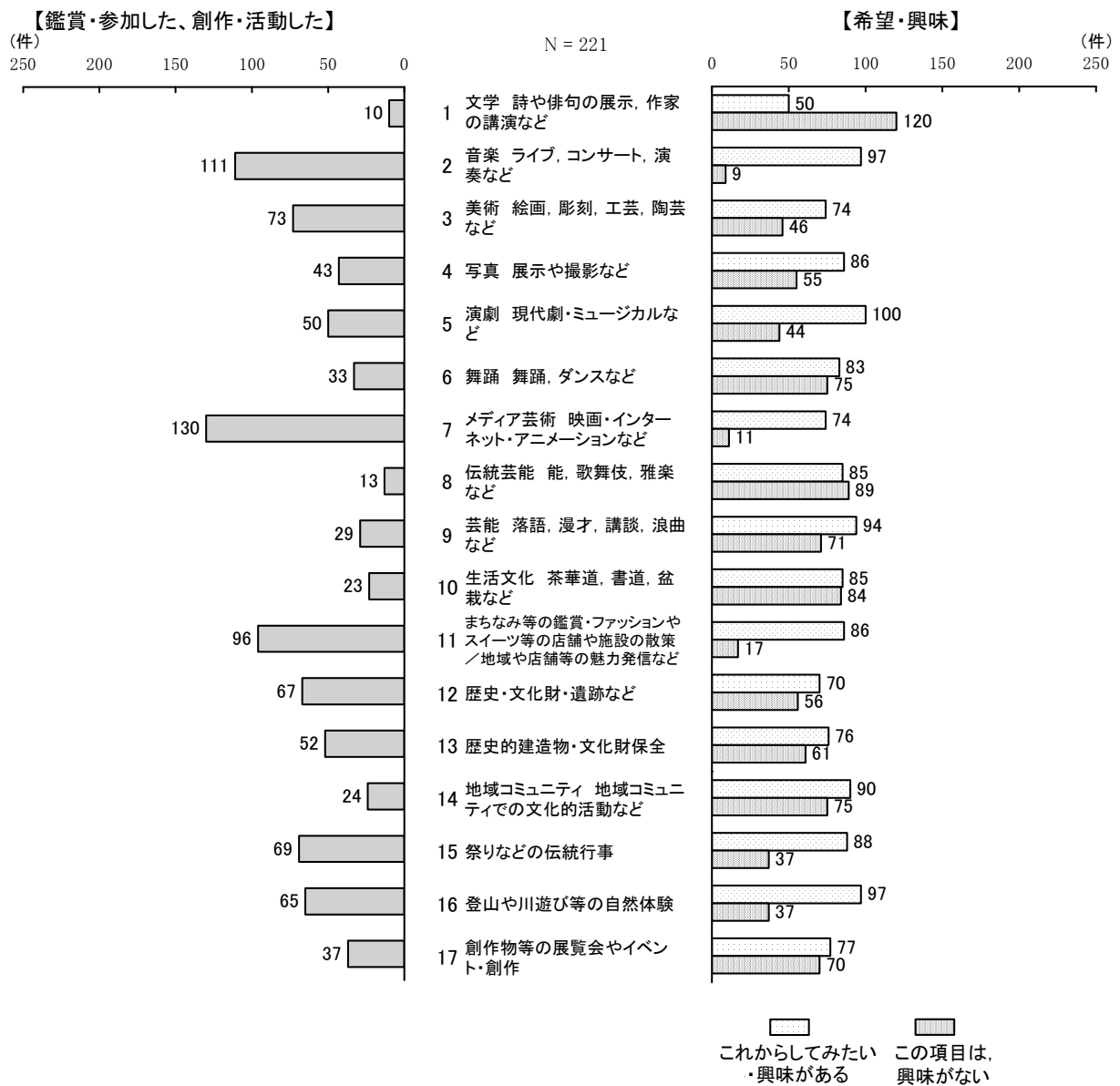


<10 歳代～30 歳代>

【鑑賞・参加した、創作・活動した】ものについては、「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 130 件と最も多く、次いで「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が 111 件、「11 まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」が 96 件となっています。

さらに、【希望・興味】でこれからしてみたい・興味がある内容については、「5 演劇 現代劇・ミュージカルなど」が 100 件と最も多く、次いで「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」、「16 登山や川遊び等の自然体験」が 97 件となっています。

<10 歳代～30 歳代>

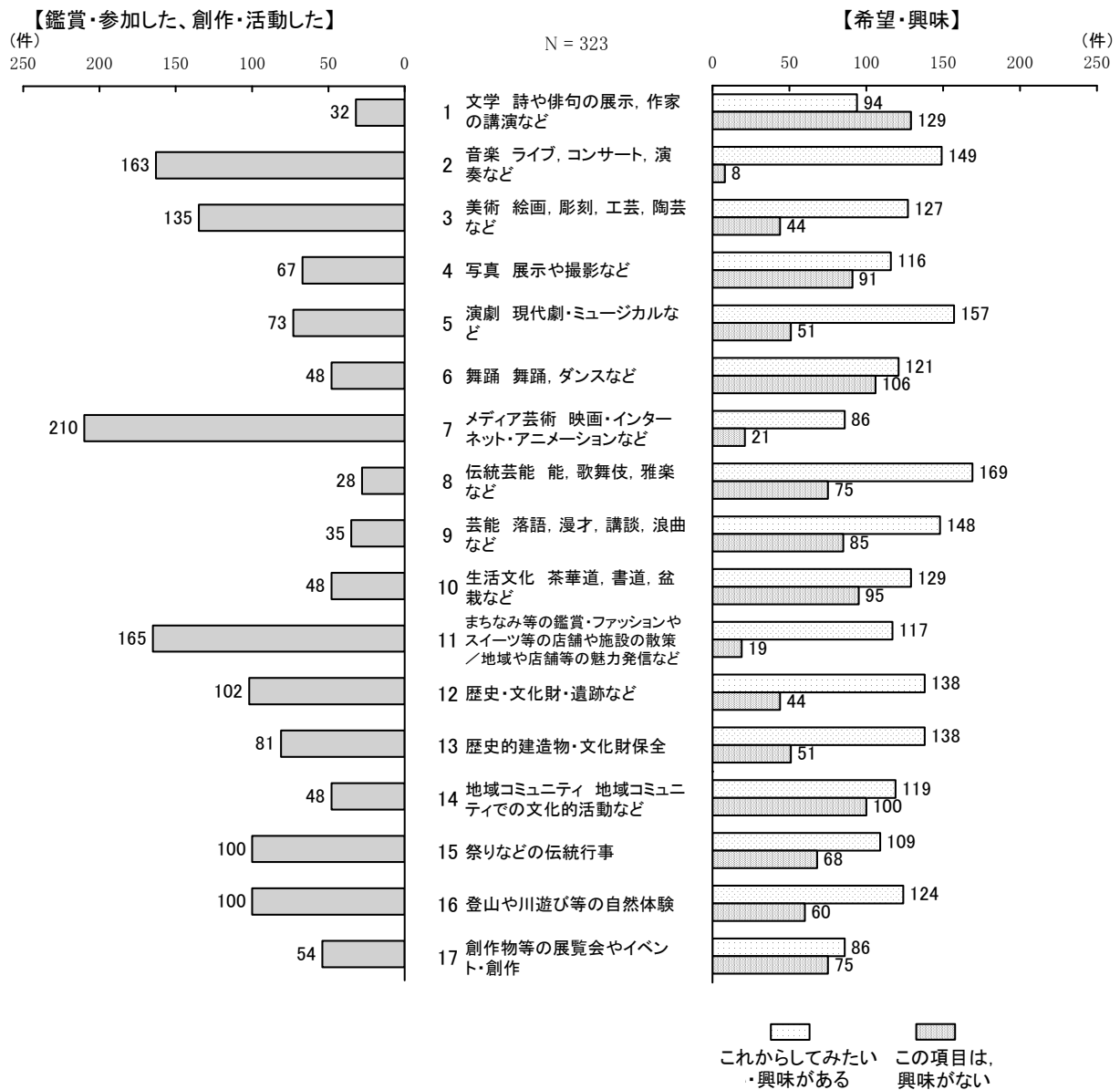


<40 歳代～50 歳代>

【鑑賞・参加した、創作・活動した】ものについては、「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 210 件と最も多く、次いで「11 まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」が 165 件、「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が 163 件となっています。

さらに、【希望・興味】でこれからしてみたい・興味がある内容については、「8 伝統芸能 能、歌舞伎、雅楽など」が 169 件と最も多く、次いで「5 演劇 現代劇・ミュージカルなど」が 157 件、「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が 149 件となっています。

<40 歳代～50 歳代>

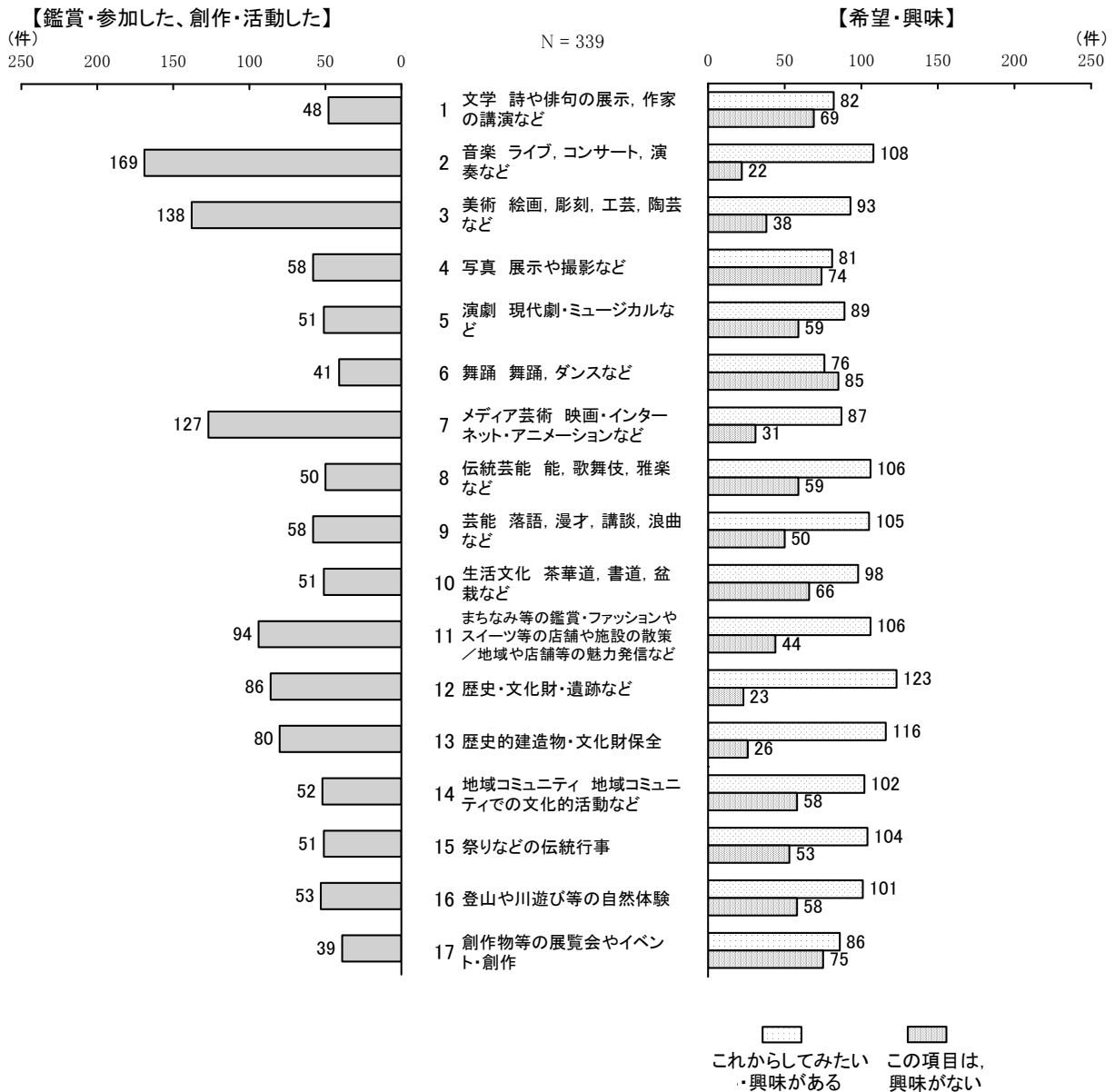


<60 歳代～>

【鑑賞・参加した、創作・活動した】ものについては、「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が 169 件と最も多く、次いで「3 美術 絵画、彫刻、工芸、陶芸など」が 138 件、「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 127 件となっています。

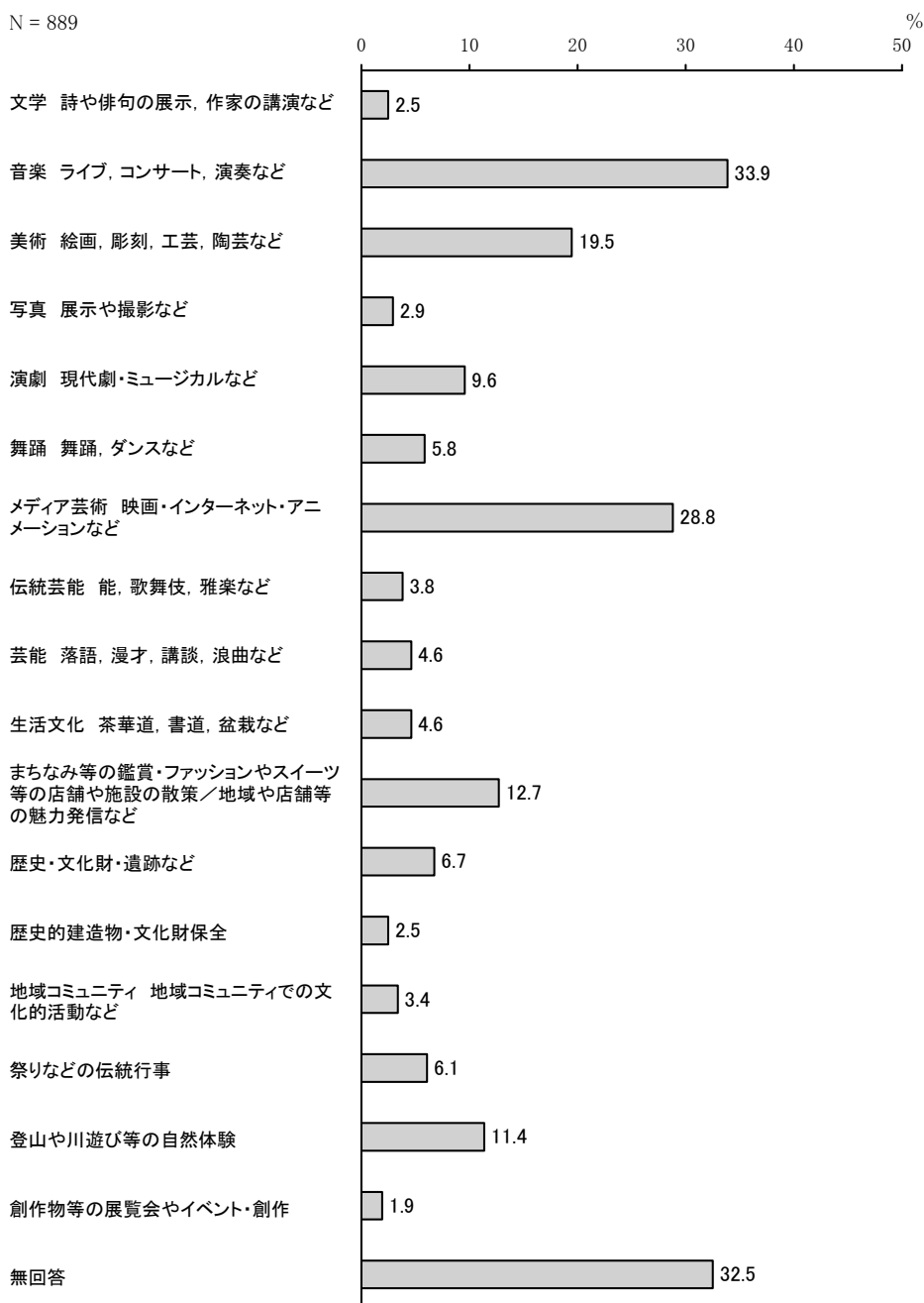
さらに、【希望・興味】でこれからしてみたい・興味がある内容については、「12 歴史・文化財・遺跡など」が 123 件と最も多く、次いで「13 歴史的建造物・文化財保全」が 116 件、「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が 108 件となっています。

<60 歳代～>



問7-2 鑑賞・参加・創作・活動したもののうち、主なもの3つまで、それぞれ具体的な場所と頻度を教えてください。
 (地域・頻度は、あてはまるものに○をつけてください。)

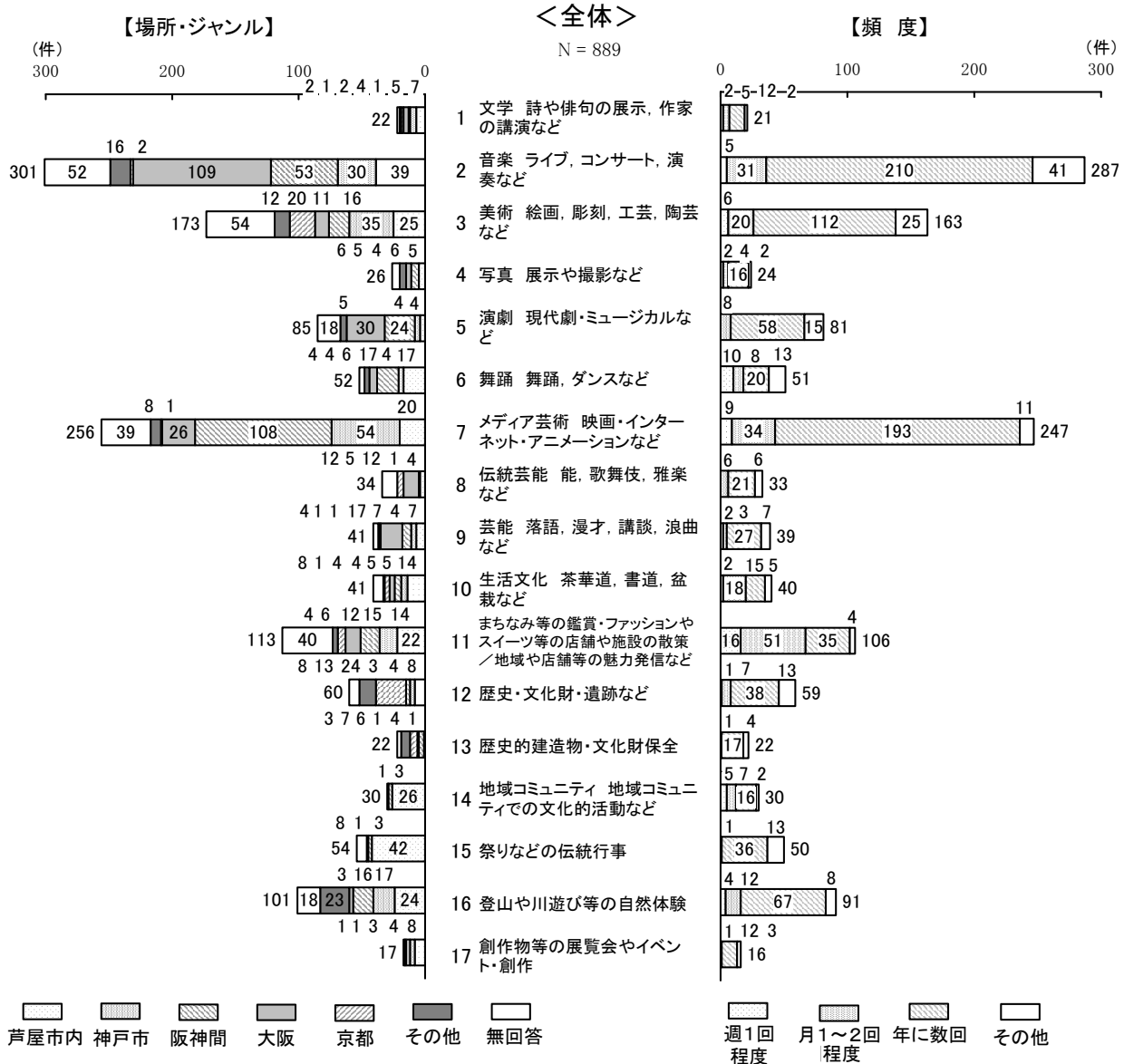
「音楽 ライブ, コンサート, 演奏など」の割合が33.9%と最も高くなっています。次いで「メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」の割合が28.8%, 「美術 絵画, 彫刻, 工芸, 陶芸など」の割合が19.5%と高くなっています。



<全 体>

【場所・ジャンル】では、芦屋市内で「15 祭りなどの伝統行事」が 42 件と最も多くなっています。神戸市で「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 54 件と最も高くなっています。阪神間で「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 108 件と最も多くなっています。大阪で「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が 109 件と最も多くなっています。京都では「12 歴史・文化財・遺跡など」が 24 件と最も多くなっています。

【頻度】では、週 1 回程度で「11 まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」が 16 件と最も多くなっています。月 1～2 回程度で「11 まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」が 51 件と最も多くなっています。年に数回で「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が 210 件と最も多くなっています。

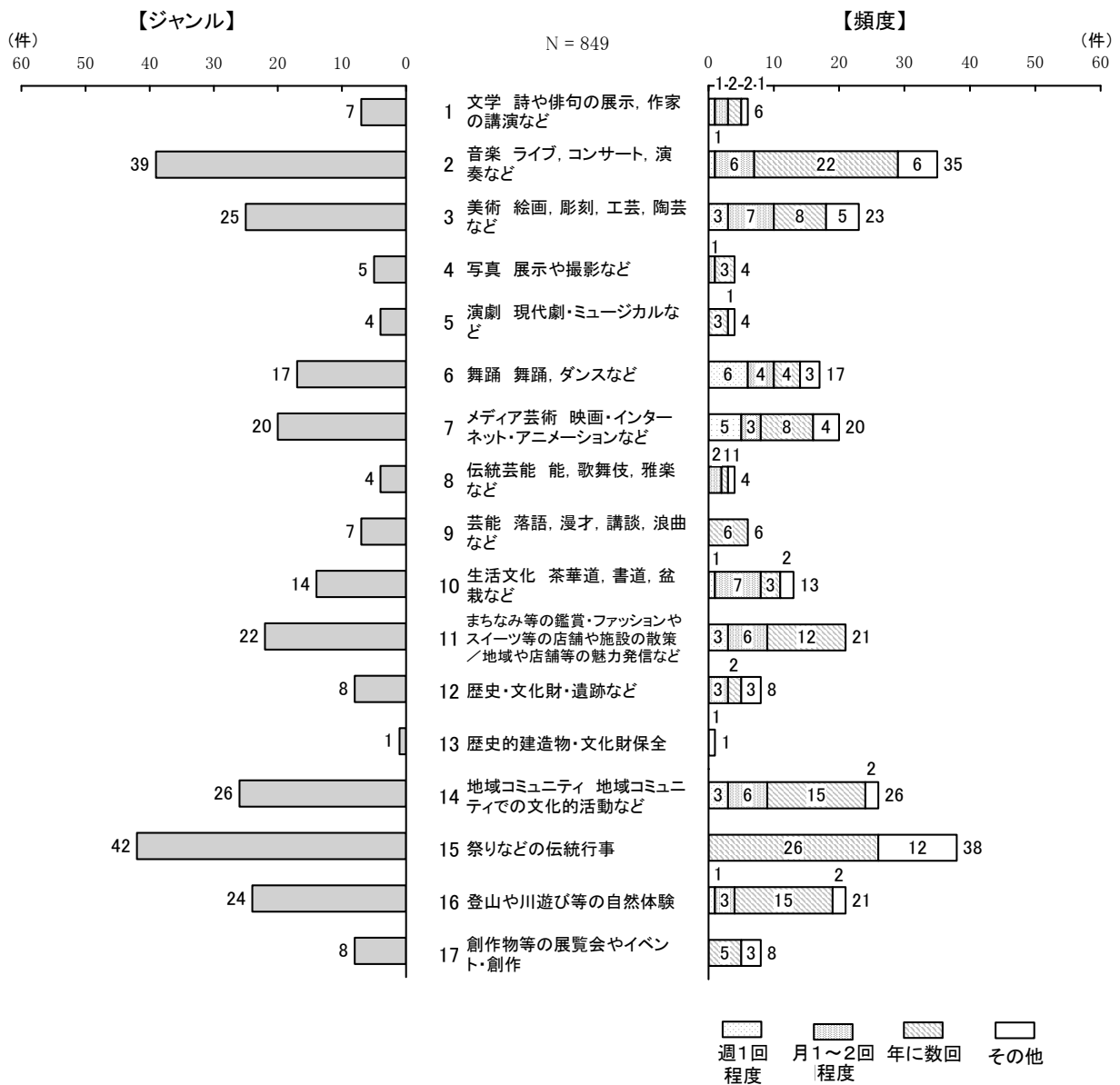


<芦屋市内>

【ジャンル】では、「15 祭りなどの伝統行事」が42件と最も多くなっています。次いで「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が39件、「14 地域コミュニティ 地域コミュニティでの文化的活動など」が26件となっています。

【頻度】では、週1回程度で「6 舞踊 舞踊、ダンスなど」が6件と最も多くなっています。月1～2回程度で「3 美術 絵画、彫刻、工芸、陶芸など」、「10 生活文化 茶華道、書道、盆栽など」が7件と最も多くなっています。年に数回で「15 祭りなどの伝統行事」が26件と最も多くなっています。

<芦屋市内>

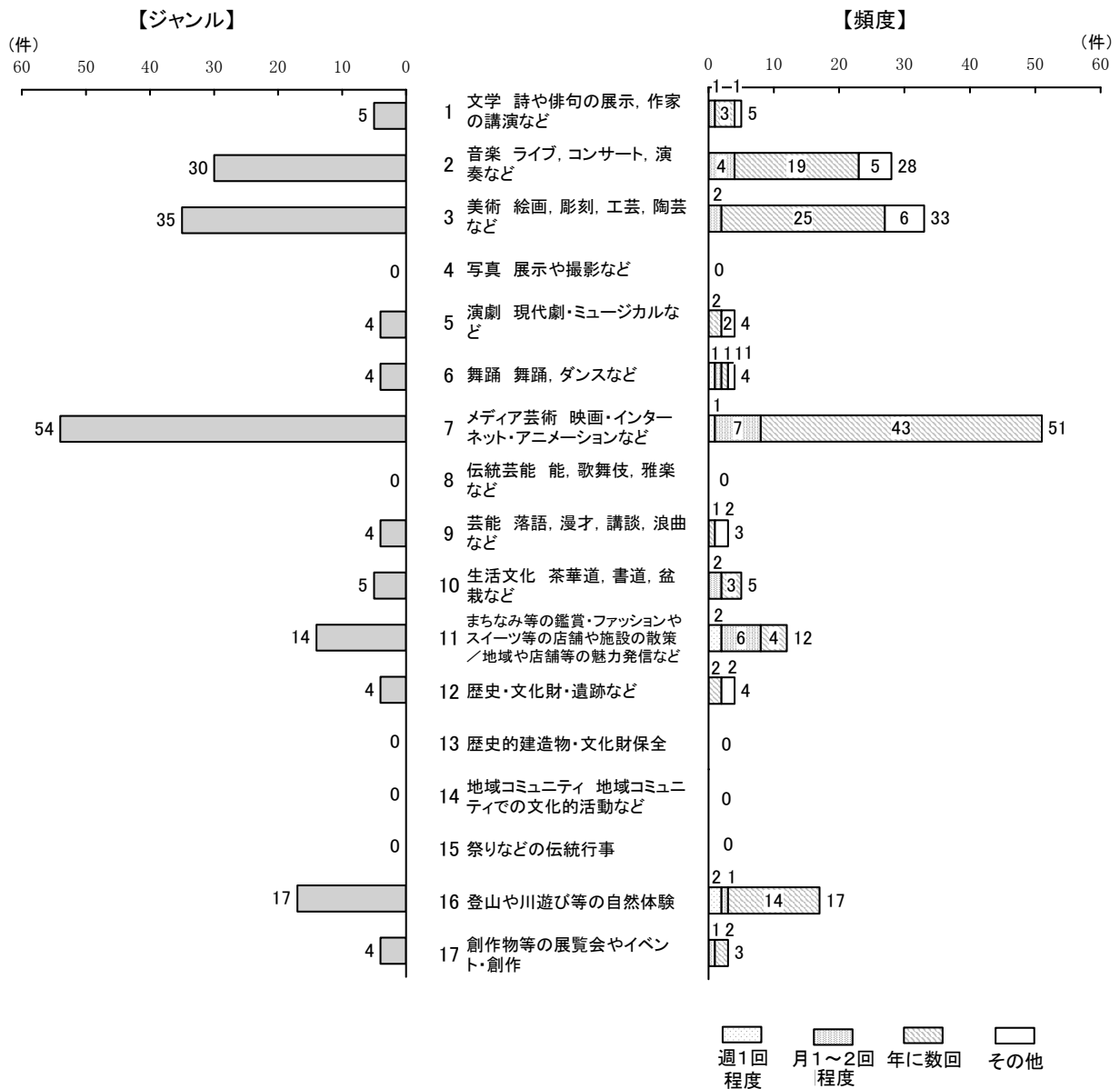


<神戸市>

【ジャンル】では、「7メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が54件と最も多くなっています。次いで「3美術 絵画，彫刻，工芸，陶芸など」が35件，「2音楽 ライブ，コンサート，演奏など」が30件となっています。

【頻度】では，週1回程度で「11まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」，「16登山や川遊び等の自然体験」が2件となっています。月1～2回程度で「7メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が7件と最も多くなっています。年に数回で「7メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が43件と最も多くなっています。

<神戸市>

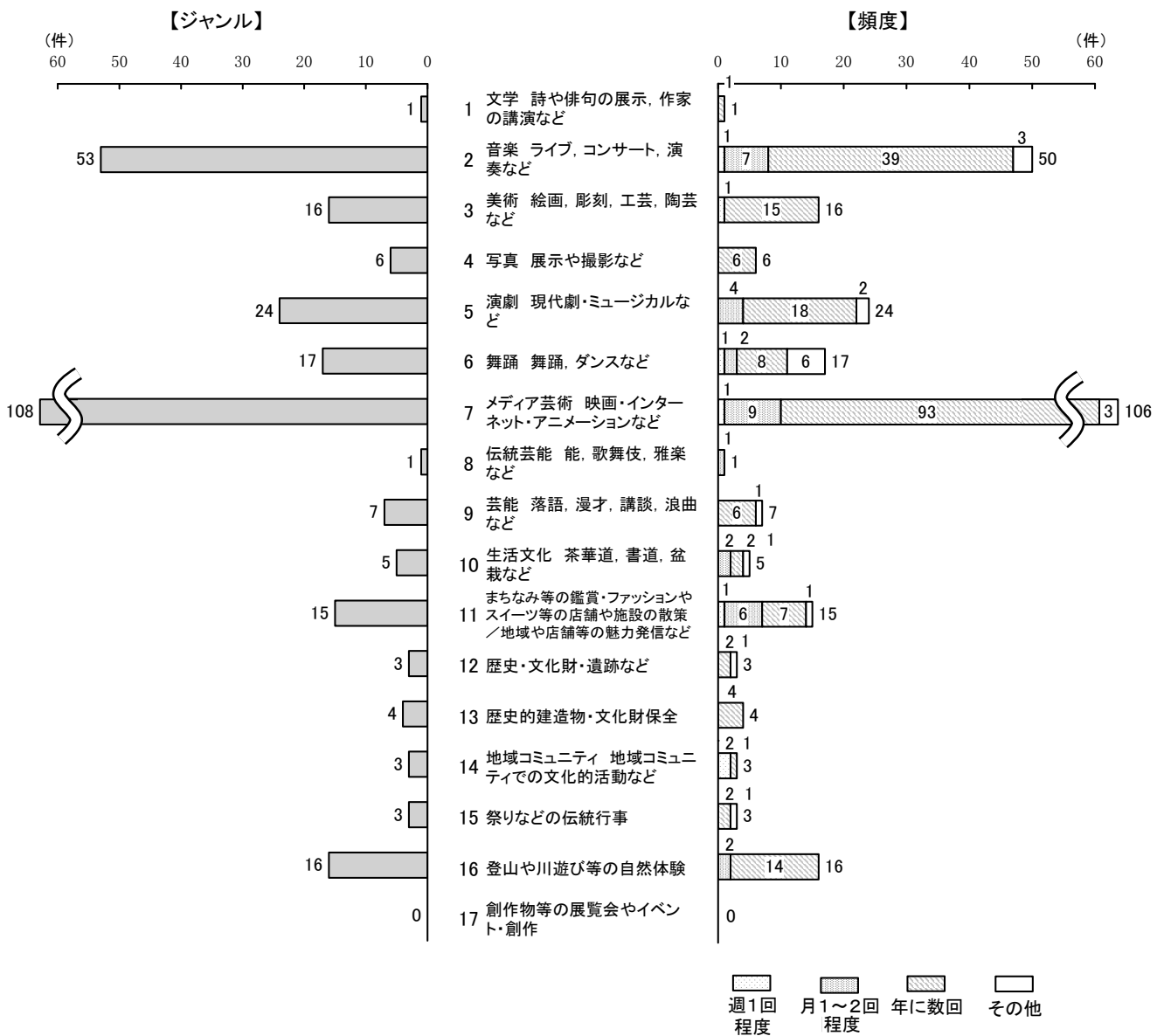


<阪神間>

【ジャンル】では、「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 108 件と最も多くなっています。次いで「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が 53 件、「5 演劇 現代劇・ミュージカルなど」が 24 件となっています。

【頻度】では、週 1 回程度で「14 地域コミュニティ 地域コミュニティでの文化的活動など」が 2 件と最も多くなっています。月 1～2 回程度で「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 9 件と最も多くなっています。年に数回で「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 93 件と最も多くなっています。

<阪神間>

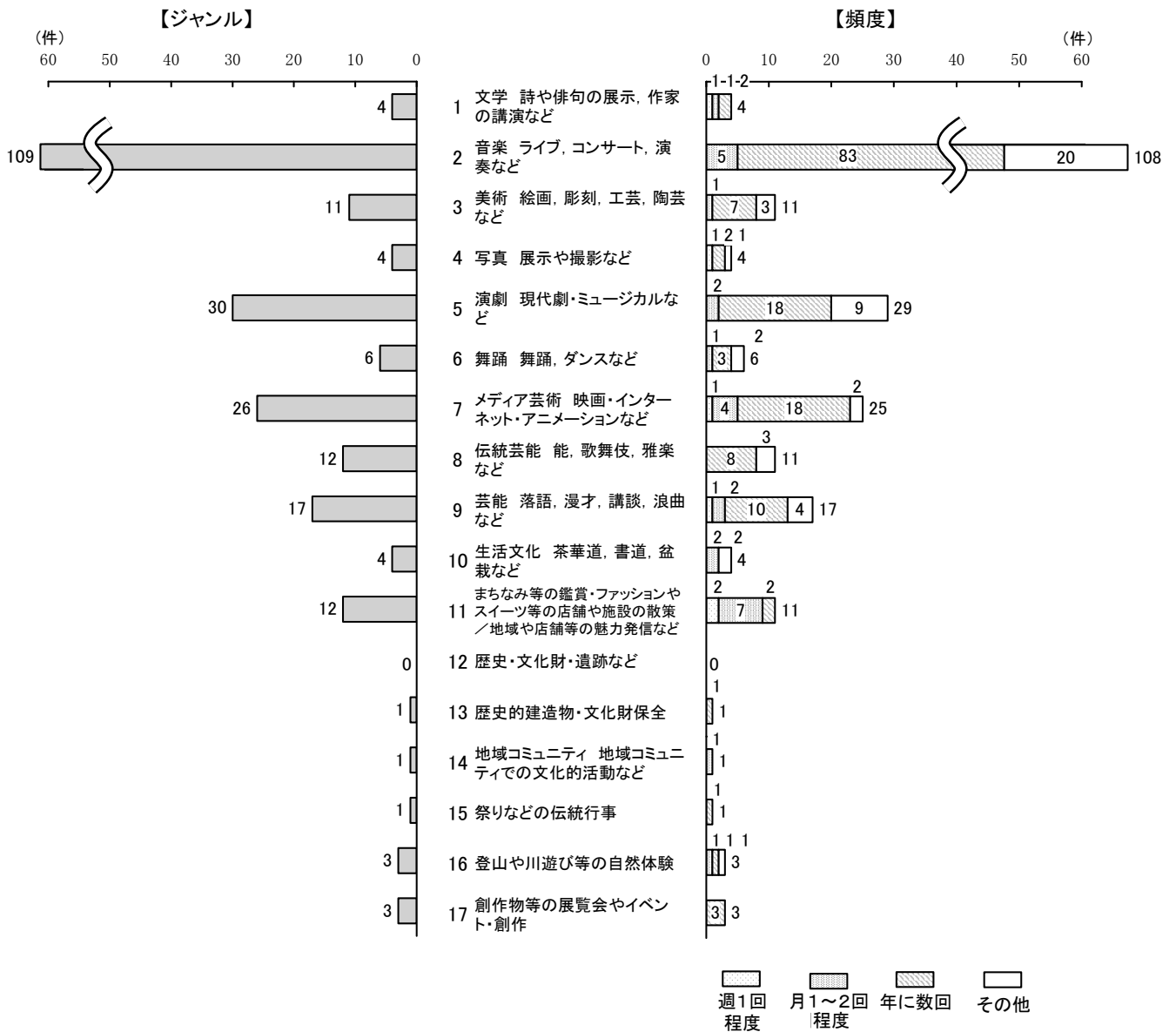


<大 阪>

【ジャンル】では、「2 音楽 ライブ，コンサート，演奏など」が 109 件と最も多くなっています。次いで「5 演劇 現代劇・ミュージカルなど」が 30 件，「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」が 26 件となっています。

【頻度】では，週 1 回程度で「11 まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」が 2 件と最も多くなっています。月 1～2 回程度で「11 まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」が 7 件と最も多くなっています。年に数回で「2 音楽 ライブ，コンサート，演奏など」が 83 件と最も多くなっています。

<大阪>

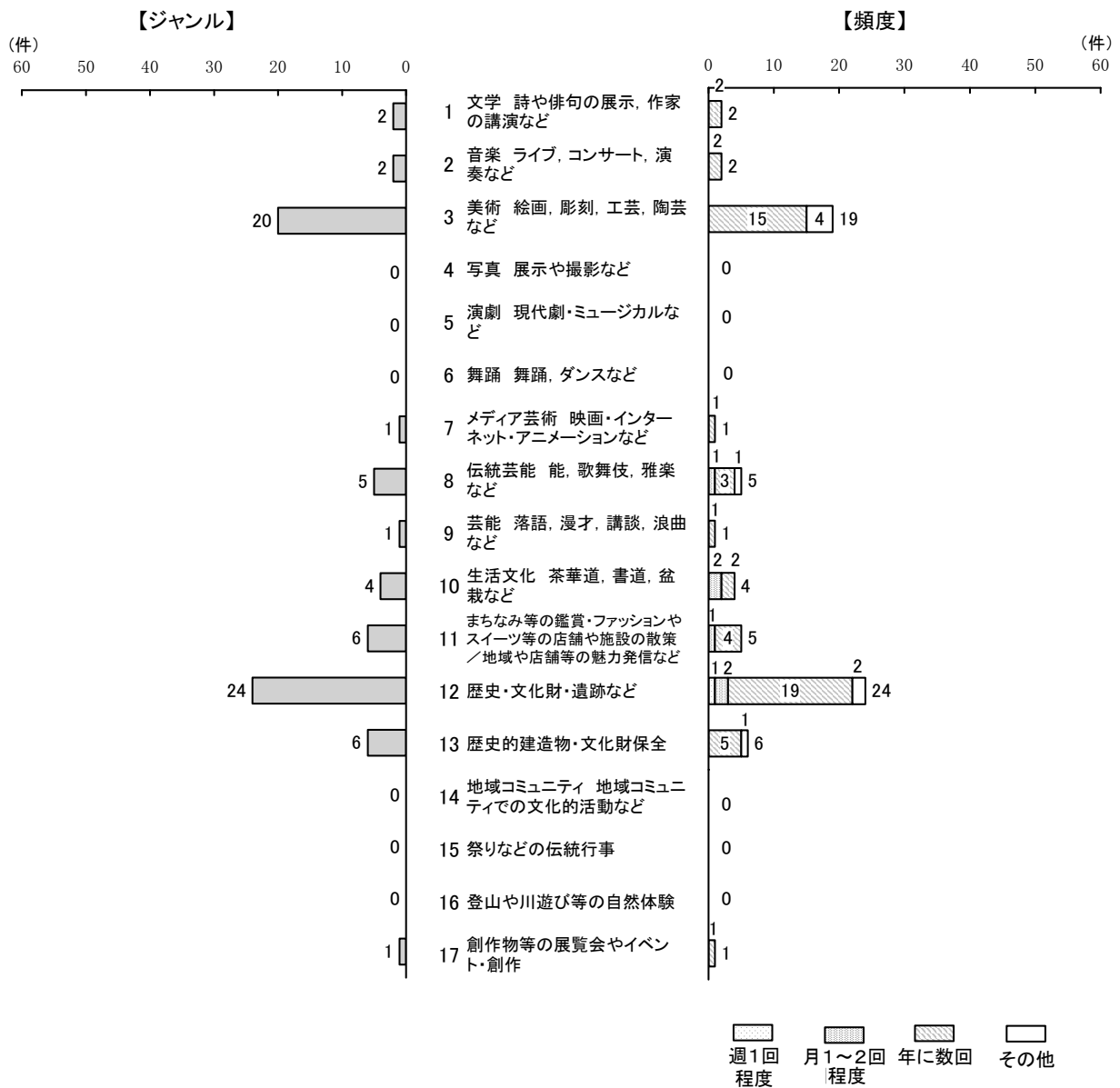


<京 都>

【ジャンル】では、「12 歴史・文化財・遺跡など」が24件と最も多くなっています。次いで「3 美術 絵画、彫刻、工芸、陶芸など」が20件、「11 まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」、「13 歴史的建造物・文化財保全」が6件となっています。

【頻度】では、週1回程度で「12 歴史・文化財・遺跡など」が1件となっています。月1～2回程度で「10 生活文化 茶華道、書道、盆栽など」、「12 歴史・文化財・遺跡など」が2件と最も多くなっています。年に数回で「12 歴史・文化財・遺跡など」が19件と最も多くなっています。

<京都>

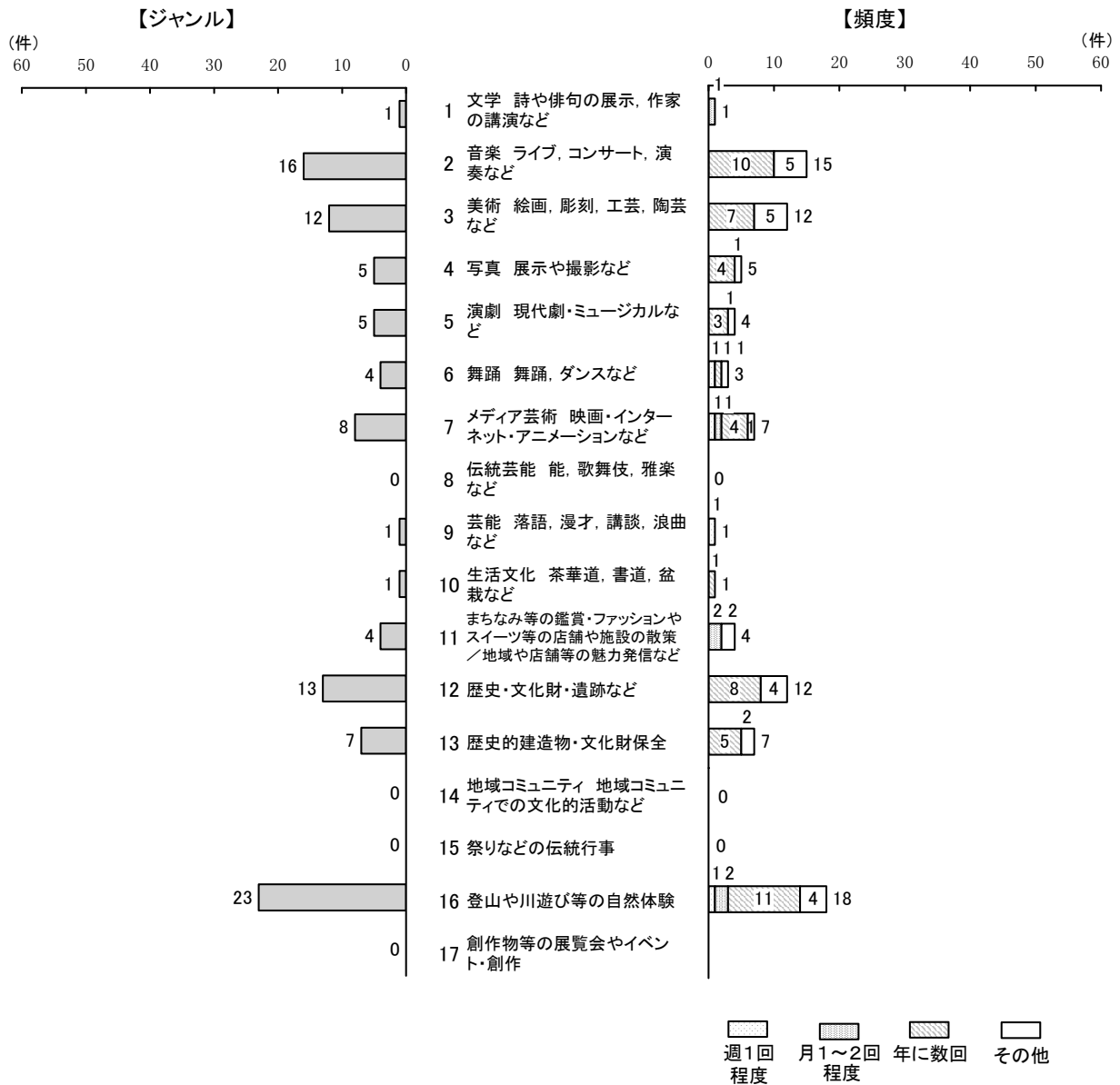


<その他>

【ジャンル】では、「16 登山や川遊び等の自然体験」が23件と最も多くなっています。次いで「2 音楽 ライブ、コンサート、演奏など」が16件、「12 歴史・文化財・遺跡など」が13件となっています。

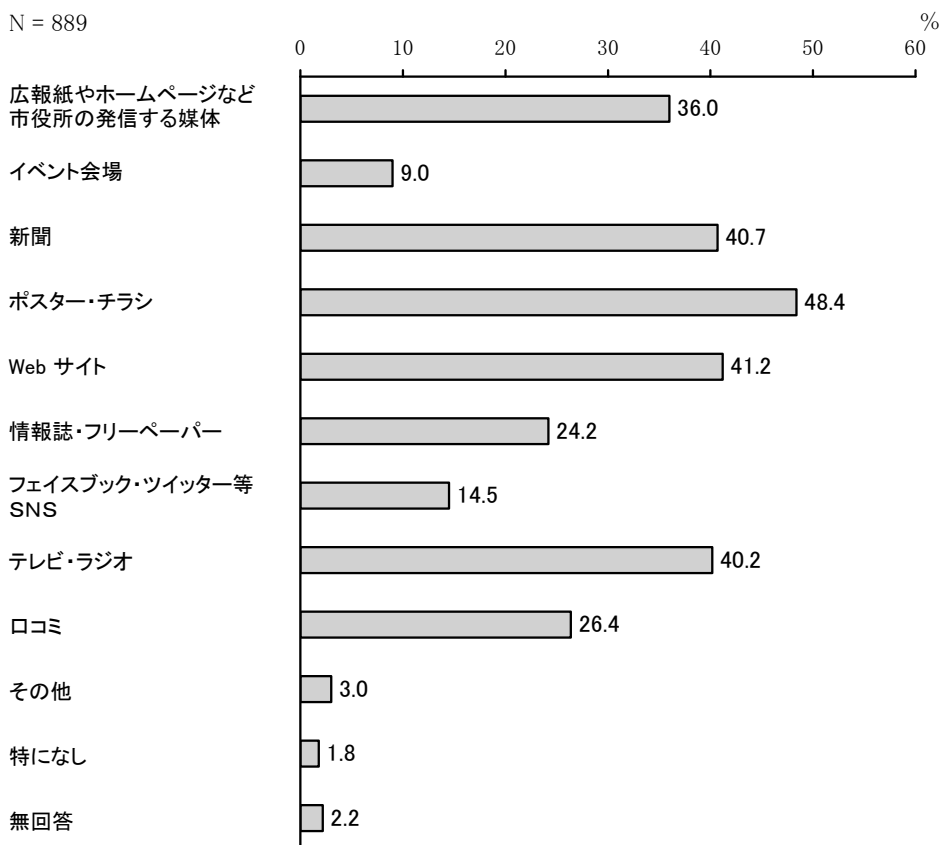
【頻度】では、週1回程度で「6 舞踊 舞踊、ダンスなど」，「7 メディア芸術 映画・インターネット・アニメーションなど」，「9 芸能 落語、漫才、講談、浪曲など」，「16 登山や川遊び等の自然体験」が1件となっています。月1～2回程度で「11 まちなみ等の鑑賞・ファッションやスイーツ等の店舗や施設の散策／地域や店舗等の魅力発信など」，「16 登山や川遊び等の自然体験」が2件と最も多くなっています。年に数回で「16 登山や川遊び等の自然体験」が11件と最も多くなっています。

<その他>



問 7-3 普段、文化に関する情報は何で得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

「ポスター・チラシ」の割合が48.4%と最も高く、次いで「Web サイト」の割合が41.2%、「新聞」の割合が40.7%となっています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ女性で「広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体」、「ポスター・チラシ」、「情報誌・フリーペーパー」、「口コミ」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ男性で「Web サイト」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体	イベント会場	新聞	ポスター・チラシ	Web サイト	情報誌・フリーペーパー	フェイスブック・ツイッター等SNS	テレビ・ラジオ	口コミ	その他	特になし	無回答
男性	320	31.3	7.2	42.8	44.1	47.2	18.8	14.1	40.9	20.3	1.3	2.8	2.5
女性	559	38.6	10.0	39.7	50.6	37.6	27.5	15.0	40.1	29.5	4.1	1.3	2.1

【年代別】

年代別でみると、10歳代から50歳代で「Web サイト」の割合が高くなっています。一方、60歳代以上で「新聞」の割合が高くなっています。また、70歳代以上で「広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体	イベント会場	新聞	ポスター・チラシ	Web サイト	情報誌・フリーペーパー	フェイスブック・ツイッター等SNS	テレビ・ラジオ	ロコミ	その他	特になし	無回答
10歳代	22	13.6	22.7	18.2	50.0	<u>59.1</u>	13.6	50.0	54.5	22.7	-	4.5	-
20歳代	86	15.1	14.0	12.8	45.3	<u>70.9</u>	20.9	45.3	33.7	26.7	1.2	3.5	1.2
30歳代	113	24.8	8.0	21.2	49.6	<u>61.9</u>	24.8	27.4	31.9	27.4	3.5	-	0.9
40歳代	187	33.7	10.2	34.8	51.3	<u>50.8</u>	34.8	15.0	38.5	27.8	2.1	1.6	2.1
50歳代	136	32.4	9.6	42.6	48.5	<u>52.2</u>	25.0	11.0	49.3	25.0	3.7	2.2	1.5
60歳代	162	46.3	6.8	<u>57.4</u>	46.9	27.2	21.6	3.1	44.4	30.9	1.9	1.9	2.5
70歳代	126	<u>52.4</u>	5.6	<u>61.9</u>	51.6	7.9	17.5	-	37.3	24.6	5.6	1.6	3.2
80歳以上	51	<u>51.0</u>	7.8	<u>51.0</u>	35.3	-	19.6	-	41.2	9.8	5.9	2.0	7.8

【職業別】

職業別でみると、専業主婦・主夫、無職（年金生活者）で「広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体」の割合が、学生で「イベント会場」、「フェイスブック・ツイッター等SNS」の割合が、会社や組織に雇用されているかた、学生で「Web サイト」の割合が高くなっています。また、無職（年金生活者）で「新聞」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体	イベント会場	新聞	ポスター・チラシ	Web サイト	情報誌・フリーペーパー	フェイスブック・ツイッター等SNS	テレビ・ラジオ	ロコミ	その他	特になし	無回答
自営業・事業主 (農林水産業含む)	78	25.6	10.3	44.9	48.7	38.5	26.9	12.8	34.6	30.8	2.6	2.6	2.6
会社や組織に雇用されているかた	340	27.6	9.4	33.8	46.2	56.5	27.1	18.5	42.1	25.6	2.1	1.5	2.4
専業主婦・主夫	222	45.5	8.1	45.9	51.8	32.0	26.1	10.8	38.3	31.1	3.6	1.8	0.9
学生	45	17.8	17.8	20.0	44.4	64.4	11.1	53.3	42.2	26.7	2.2	4.4	-
無職(年金生活者)	133	52.6	4.5	56.4	44.4	9.8	18.0	-	39.8	18.0	4.5	1.5	4.5
無職(その他)	36	30.6	13.9	36.1	55.6	41.7	11.1	11.1	36.1	22.2	5.6	2.8	5.6
その他	26	50.0	11.5	34.6	69.2	46.2	38.5	15.4	50.0	26.9	3.8	-	-

【住まいの地域別】

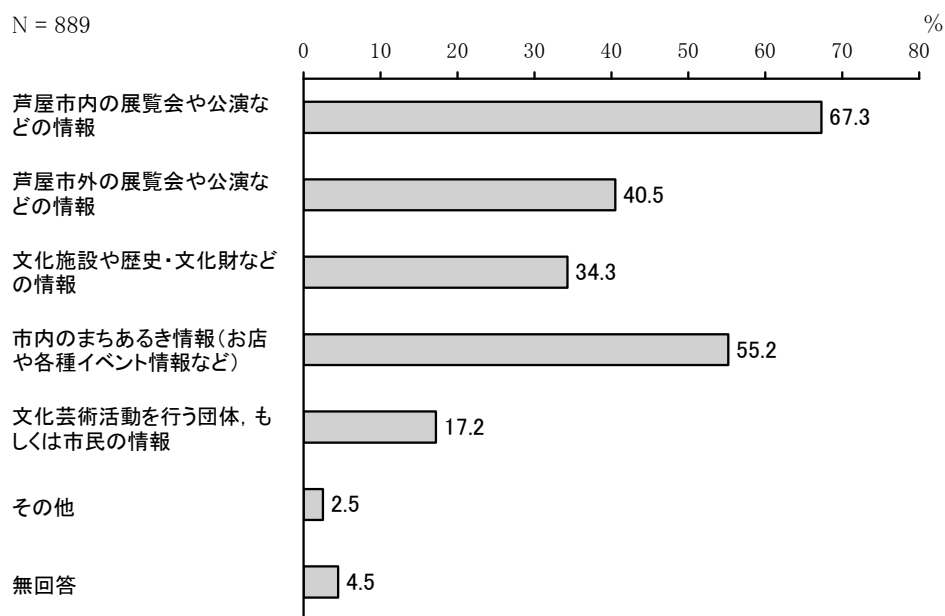
住まいの地域別でみると、潮見中学校区（臨港線以南）で「広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体」の割合が高くなっています。また、山手中学校区（国道2号以北）で「イベント会場」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体	イベント会場	新聞	ポスター・チラシ	Web サイト	情報誌・フリーペーパー	フェイスブック・ツイッター等SNS	テレビ・ラジオ	ロコミ	その他	特になし	無回答
山手中学校区(国道2号以北)	402	34.6	11.9	38.8	50.0	42.5	26.9	17.4	39.8	29.4	2.5	1.2	2.0
精道中学校区(国道2号以南から臨港線以北)	310	34.8	6.5	41.6	47.4	41.6	21.3	12.9	41.9	22.3	4.2	3.2	1.9
潮見中学校区(臨港線以南)	162	41.4	7.4	44.4	46.9	37.7	24.7	11.7	39.5	24.7	2.5	0.6	2.5

問7-4 どのような情報が欲しいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「芦屋市内の展覧会や公演などの情報」の割合が67.3%と最も高く、次いで「市内のまちあるき情報(お店や各種イベント情報など)」の割合が55.2%,「芦屋市外の展覧会や公演などの情報」の割合が40.5%となっています。



【性別】

性別でみると、男性に比べ女性で「芦屋市内の展覧会や公演などの情報」の割合が高くなっています。一方、女性に比べ男性で「文化施設や歴史・文化財などの情報」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	芦屋市内の展覧会や公演などの情報	芦屋市外の展覧会や公演などの情報	文化施設や歴史・文化財などの情報	市内のまちあるき情報(お店や各種イベント情報など)	文化芸術活動を行う団体、もしくは市民の情報	その他	無回答
男性	320	61.9	37.8	<u>38.1</u>	53.1	15.3	3.4	4.1
女性	559	<u>69.9</u>	42.2	31.8	56.7	18.4	2.0	4.8

【年代別】

年代別でみると、50歳代で「芦屋市外の展覧会や公演などの情報」の割合が高く、5割を超えています。また、30歳代、40歳代で「市内のまちあるき情報（お店や各種イベント情報など）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	芦屋市内の展覧会 や公演などの情報	芦屋市外の展覧会 や公演などの情報	文化施設や歴史・文 化財などの情報	市内のまちあるき 情報 お店や各種イ ベント情報など	文化芸術活動を行 う団体、もしくは市 民の情報	その他	無回答
10歳代	22	54.5	40.9	22.7	50.0	-	-	4.5
20歳代	86	50.0	33.7	29.1	51.2	15.1	2.3	7.0
30歳代	113	66.4	48.7	34.5	70.8	15.0	2.7	0.9
40歳代	187	66.3	36.9	31.6	67.9	20.9	4.3	2.7
50歳代	136	71.3	55.9	35.3	58.1	12.5	-	2.9
60歳代	162	70.4	38.9	42.6	51.9	21.0	3.1	3.7
70歳代	126	73.8	34.1	34.1	38.1	23.0	2.4	6.3
80歳以上	51	68.6	27.5	25.5	31.4	7.8	2.0	17.6

【家族構成別】

家族構成別でみると、夫婦のみ、三世代（親、夫婦、子どもなど）、その他で「文化芸術活動を行う団体、もしくは市民の情報」の割合が高く、2割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	芦屋市内の展覧会 や公演などの情報	芦屋市外の展覧会 や公演などの情報	文化施設や歴史・文 化財などの情報	市内のまちあるき 情報 お店や各種イ ベント情報など	文化芸術活動を行 う団体、もしくは市 民の情報	その他	無回答
一人暮らし	100	69.0	37.0	28.0	42.0	15.0	5.0	8.0
夫婦のみ	264	70.5	37.1	33.7	51.5	20.8	2.3	5.7
二世代(夫婦と子ども、親と夫婦など)	448	65.0	43.5	34.4	60.3	14.1	1.6	3.1
三世代(親、夫婦、子どもなど)	32	68.8	37.5	34.4	56.3	21.9	6.3	9.4
その他	35	62.9	42.9	48.6	60.0	31.4	5.7	-

【職業別】

職業別でみると、専業主婦・主夫、無職（その他）で「芦屋市内の展覧会や公演などの情報」の割合が高く、7割を超えています。また、会社や組織に雇用されているかた、専業主婦・主夫で「市内のまちあるき情報（お店や各種イベント情報など）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	芦屋市内の展覧会 や公演などの情報	芦屋市外の展覧会 や公演などの情報	文化施設や歴史・文 化財などの情報	市内のまちあるき 情報 お店や各種イ ベント情報など	文化芸術活動を行 う団体、もしくは市 民の情報	その他	無回答
自営業・事業主(農林水産業含む)	78	57.7	38.5	39.7	51.3	25.6	5.1	9.0
会社や組織に雇用されているかた	340	65.0	42.6	32.4	63.5	15.3	2.9	3.8
専業主婦・主夫	222	74.8	40.1	35.1	59.0	18.5	-	3.2
学生	45	53.3	35.6	37.8	42.2	6.7	4.4	4.4
無職(年金生活者)	133	69.9	30.8	32.3	38.3	17.3	2.3	8.3
無職(その他)	36	72.2	55.6	44.4	33.3	22.2	8.3	-
その他	26	61.5	57.7	15.4	65.4	19.2	-	-

【居住年数別】

居住年数別でみると、19年以下で「市内のまちあるき情報（お店や各種イベント情報など）」の割合が高く、6割を超えています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	芦屋市内の展覧会 や公演などの情報	芦屋市外の展覧会 や公演などの情報	文化施設や歴史・文 化財などの情報	市内のまちあるき 情報 お店や各種イ ベント情報など	文化芸術活動を行 う団体、もしくは市 民の情報	その他	無回答
4年以下	123	68.3	39.0	35.8	62.6	16.3	1.6	2.4
5年以上9年以下	128	64.1	32.8	32.0	60.9	14.8	3.9	3.1
10年以上19年以下	204	70.1	43.6	33.8	61.3	16.2	2.0	5.9
20年以上29年以下	146	59.6	41.8	31.5	56.8	19.9	1.4	3.4
30年以上39年以下	130	70.8	42.3	36.2	39.2	16.2	5.4	3.8
40年以上	152	69.1	41.4	35.5	49.3	20.4	1.3	7.2

【住まいの地域別】

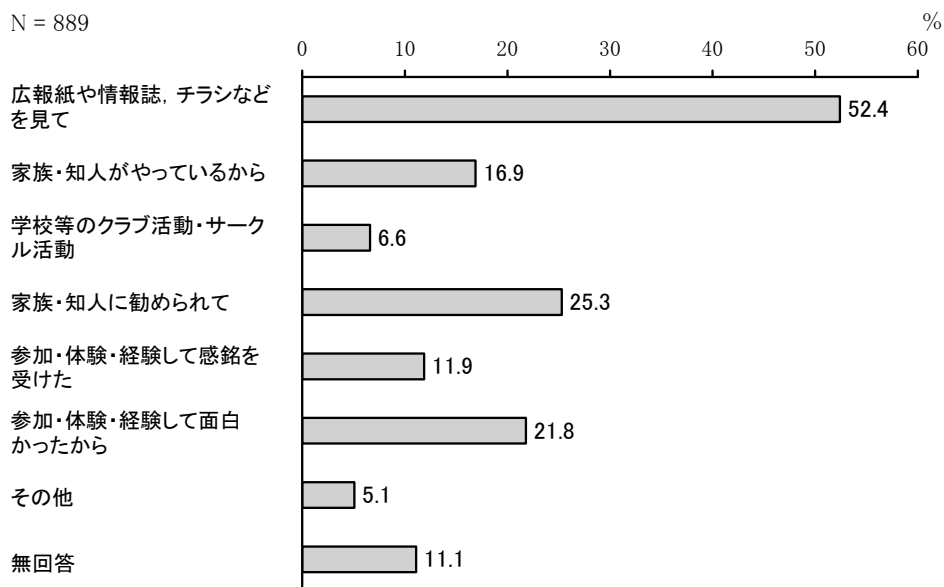
住まいの地域別でみると、精道中学校区（国道2号以南から臨港線以北）で「市内のまちあるき情報（お店や各種イベント情報など）」の割合が高く、約6割となっています。潮見中学校区（臨港線以南）で「文化施設や歴史・文化財などの情報」の割合が高く、約4割となっています。また、山手中学校区（国道2号以北）で「文化芸術活動を行う団体、もしくは市民の情報」の割合が高く、2割となっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	芦屋市内の展覧会 や公演などの情報	芦屋市外の展覧会 や公演などの情報	文化施設や歴史・文 化財などの情報	市内のまちあるき 情報 お店や各種イ ベント情報など	文化芸術活動を行 う団体、もしくは市 民の情報	その他	無回答
山手中学校区(国道2号以北)	402	68.4	39.3	36.8	54.2	<u>20.1</u>	3.2	3.5
精道中学校区(国道2号以南から臨 港線以北)	310	65.2	41.3	27.1	<u>59.4</u>	15.5	1.6	5.8
潮見中学校区(臨港線以南)	162	68.5	43.8	<u>39.5</u>	51.9	14.8	2.5	3.7

問 7-5 興味を持った／活動したきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「広報紙や情報誌，チラシなどを見て」の割合が 52.4%と最も高く，次いで「家族・知人に勧められて」の割合が 25.3%，「参加・体験・経験して面白かったから」の割合が 21.8%となっています。



【性別】

性別でみると，男性に比べ女性で「参加・体験・経験して面白かったから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	広報紙や情報誌, チラシなどを見て	家族・知人がやっているから	学校等のクラブ活動・サークル活動	家族・知人に勧められて	参加・体験・経験して感銘を受けた	参加・体験・経験して面白かったから	その他	無回答
男性	320	50.3	15.3	8.4	25.0	10.3	18.4	5.6	11.9
女性	559	53.7	17.9	5.5	25.4	12.9	<u>24.0</u>	4.8	10.7

【年代別】

年代別でみると、50歳代で「広報紙や情報誌、チラシなどを見て」の割合が高く、6割を超えています。20歳代で「学校等のクラブ活動・サークル活動」の割合が高く、約2割となっています。また、30歳代で「家族・知人がやっているから」の割合が高く、2割を超えています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	広報紙や情報誌、チラシなどを見て	家族・知人がやっているから	学校等のクラブ活動・サークル活動	家族・知人に勧められて	参加・体験・経験して感銘を受けた	参加・体験・経験して面白かったから	その他	無回答
10歳代	22	54.5	18.2	13.6	18.2	13.6	18.2	9.1	9.1
20歳代	86	31.4	12.8	19.8	25.6	11.6	22.1	7.0	10.5
30歳代	113	54.9	22.1	5.3	25.7	15.9	23.0	6.2	5.3
40歳代	187	56.1	18.2	7.5	28.9	12.3	23.0	5.3	7.0
50歳代	136	61.8	16.9	5.1	25.0	9.6	25.7	4.4	7.4
60歳代	162	50.6	17.9	3.7	25.9	10.5	18.5	3.1	15.4
70歳代	126	56.3	15.1	4.0	21.4	11.1	22.2	4.8	14.3
80歳以上	51	39.2	9.8	2.0	21.6	13.7	17.6	5.9	29.4

【家族構成別】

家族構成別でみると、三世代（親、夫婦、子どもなど）で「家族・知人がやっているから」の割合が高く、約3割となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	広報紙や情報誌、チラシなどを見て	家族・知人がやっているから	学校等のクラブ活動・サークル活動	家族・知人に勧められて	参加・体験・経験して感銘を受けた	参加・体験・経験して面白かったから	その他	無回答
一人暮らし	100	49.0	10.0	4.0	27.0	12.0	23.0	7.0	14.0
夫婦のみ	264	49.2	16.3	4.2	23.1	12.1	22.3	4.9	14.4
二世帯(夫婦と子ども、親と夫婦など)	448	56.5	17.9	8.3	27.5	11.4	22.5	4.2	7.8
三世代(親、夫婦、子どもなど)	32	37.5	28.1	15.6	21.9	15.6	12.5	3.1	21.9
その他	35	48.6	20.0	5.7	8.6	14.3	17.1	14.3	11.4

【職業別】

職業別でみると、専業主婦・主夫、無職（年金生活者）で「広報紙や情報誌、チラシなどを見て」の割合が高くなっています。学生で「学校等のクラブ活動・サークル活動」の割合が高く、2割を超えています。また、無職（その他）で「参加・体験・経験して面白かったから」の割合が高く、3割を超えています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	広報紙や情報誌、 チラシなどを見て	家族・知人がやっ ているから	学校等のクラブ活 動・サークル活動	家族・知人に勧めら れて	参加・体験・経験し て感銘を受けた	参加・体験・経験し て面白かったから	その他	無回答
自営業・事業主(農林水産業含む)	78	43.6	21.8	2.6	24.4	14.1	17.9	11.5	19.2
会社や組織に雇用されているかた	340	51.5	20.3	7.4	27.1	11.8	22.1	4.1	7.6
専業主婦・主夫	222	58.1	12.6	5.9	22.5	11.3	24.8	4.5	9.9
学生	45	42.2	13.3	26.7	26.7	13.3	20.0	8.9	8.9
無職(年金生活者)	133	55.6	12.8	1.5	21.8	10.5	18.0	3.0	18.8
無職(その他)	36	50.0	16.7	11.1	27.8	13.9	33.3	2.8	8.3
その他	26	50.0	23.1	3.8	42.3	15.4	19.2	11.5	7.7

【居住年数別】

居住年数別でみると、4年以下、40年以上で「家族・知人に勧められて」の割合が高く、約3割となっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	広報紙や情報誌、 チラシなどを見て	家族・知人がやっ ているから	学校等のクラブ活 動・サークル活動	家族・知人に勧めら れて	参加・体験・経験し て感銘を受けた	参加・体験・経験し て面白かったから	その他	無回答
4年以下	123	45.5	13.0	9.8	29.3	13.0	20.3	8.9	12.2
5年以上9年以下	128	57.8	18.0	3.9	20.3	7.8	20.3	3.9	10.9
10年以上19年以下	204	54.9	16.2	6.9	27.0	12.3	23.5	4.4	8.3
20年以上29年以下	146	47.9	20.5	7.5	21.2	16.4	20.5	6.8	9.6
30年以上39年以下	130	53.1	17.7	4.6	23.1	11.5	26.2	3.8	13.1
40年以上	152	53.9	16.4	7.2	29.6	9.9	20.4	3.3	13.8

【住まいの地域別】

住まいの地域別でみると、潮見中学校区（臨港線以南）で「参加・体験・経験して面白かったから」の割合が高く、約3割となっています。

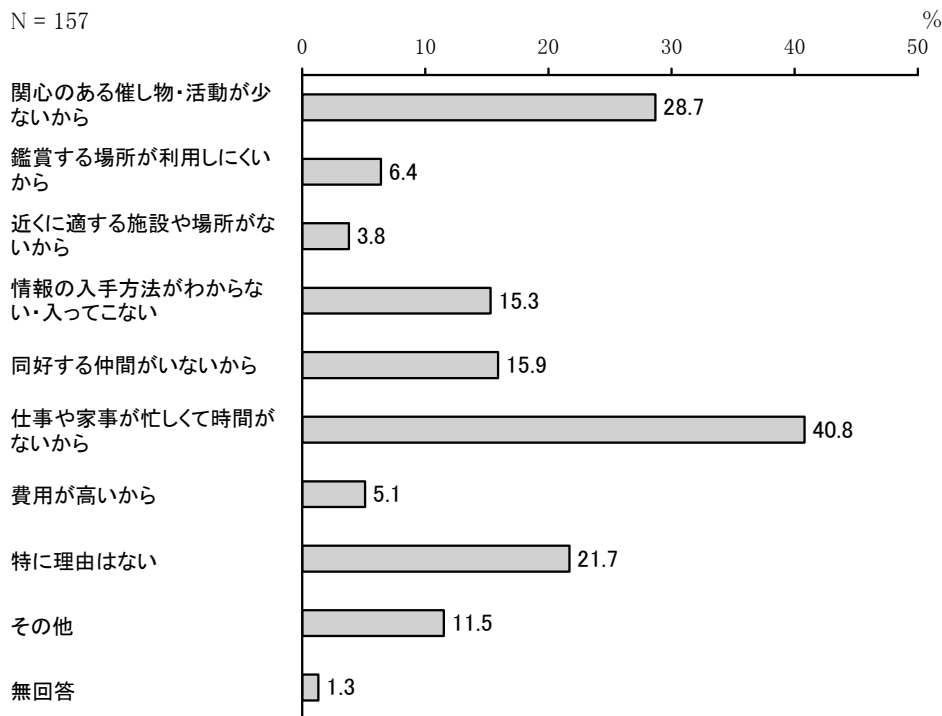
単位：%

区分	有効回答数 (件)	広報紙や情報誌、チラシなどを見て	家族・知人がやっているから	学校等のクラブ活動・サークル活動	家族・知人に勧められて	参加・体験・経験して感銘を受けた	参加・体験・経験して面白かったから	その他	無回答
山手中学校区(国道2号以北)	402	51.7	17.7	7.2	26.9	13.7	23.4	6.0	9.5
精道中学校区(国道2号以南から臨港線以北)	310	51.9	17.1	7.1	25.8	10.0	17.1	3.9	12.6
潮見中学校区(臨港線以南)	162	55.6	16.0	4.9	21.0	11.7	28.4	4.3	11.7

問7-6は、問7で「3. 鑑賞・活動はしていないし、興味もない」と答えた方にお聞きします。

問7-6 興味がない／活動しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「仕事や家事が忙しくて時間がないから」の割合が40.8%と最も高く、次いで「関心のある催し物・活動が少ないから」の割合が28.7%、「特に理由はない」の割合が21.7%となっています。



【年代別】

年代別でみると、30歳代で「関心のある催し物・活動が少ないから」の割合が高く、5割となっています。また、40歳代で「仕事や家事が忙しくて時間がないから」の割合が高く、7割を超えています。

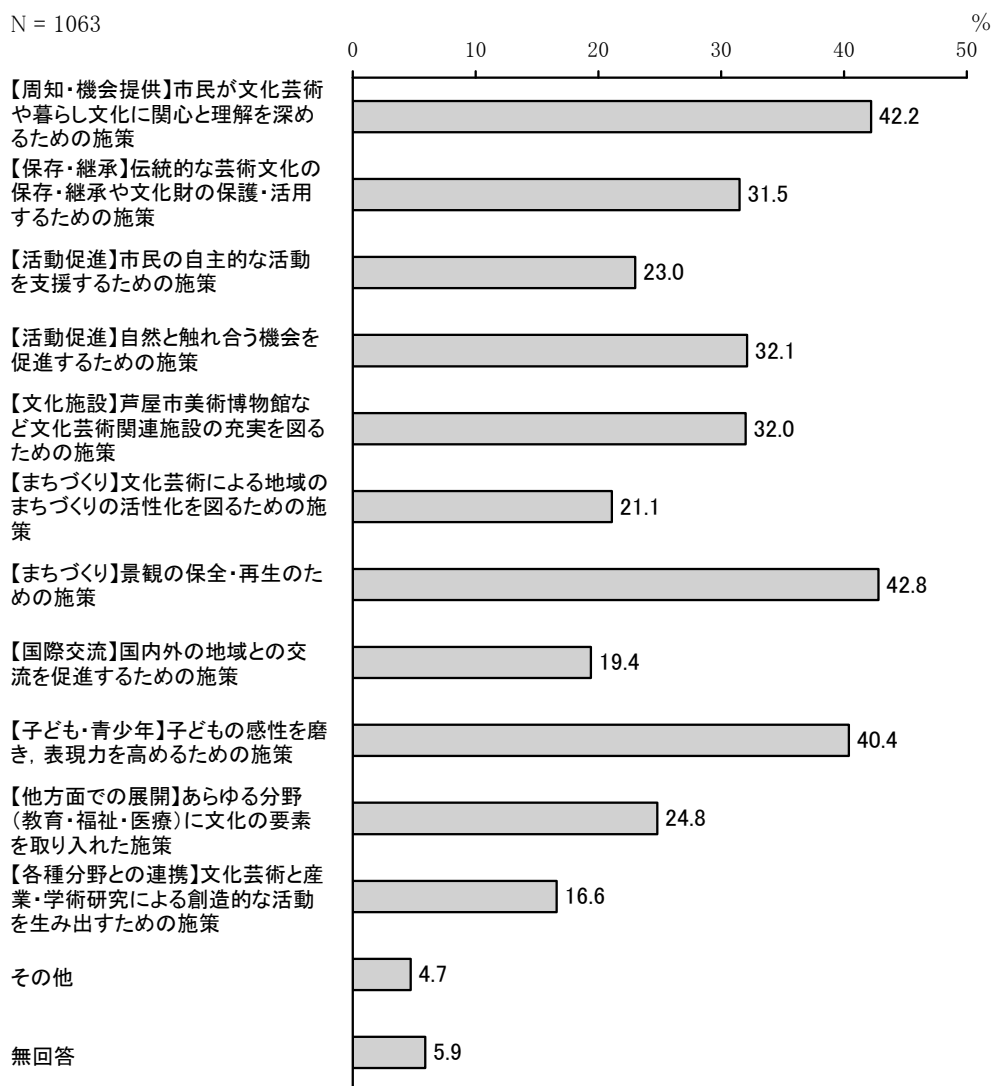
単位：%

区分	有効回答数(件)	関心のある催し物・活動が少ないから	鑑賞する場所が利用しにくいから	近くに適する施設や場所がないから	情報の入手方法がわからない・入ってこない	同好する仲間がないから	仕事や家事が忙しくて時間がないから	費用が高いから	特に理由はない	その他	無回答
10歳代	6	66.7	-	-	50.0	16.7	16.7	-	16.7	-	-
20歳代	20	25.0	10.0	5.0	20.0	20.0	60.0	10.0	15.0	-	-
30歳代	18	50.0	16.7	11.1	16.7	11.1	55.6	16.7	11.1	5.6	-
40歳代	21	23.8	-	-	19.0	9.5	71.4	-	14.3	14.3	-
50歳代	19	21.1	5.3	-	10.5	5.3	47.4	5.3	31.6	-	-
60歳代	28	21.4	7.1	3.6	7.1	21.4	35.7	7.1	32.1	3.6	3.6
70歳代	19	36.8	5.3	5.3	21.1	15.8	21.1	-	26.3	15.8	-
80歳以上	26	19.2	3.8	3.8	7.7	23.1	11.5	-	19.2	38.5	3.8

(3) 今後の芦屋市の文化やその活性化について

問8 行政の取組として何が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

「【まちづくり】景観の保全・再生のための施策」の割合が42.8%と最も高く、次いで「【周知・機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策」の割合が42.2%、「【子ども・青少年】子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策」の割合が40.4%となっています。



【性別】

性別で見ると、女性に比べ男性で「【まちづくり】景観の保全・再生のための施策」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数(件)	【周知・機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策	【保存・継承】伝統的な芸術文化の保存・継承や文化財の保護・活用するための施策	【活動促進】市民の自主的な活動を支援するための施策	【活動促進】自然と触れ合う機会を促進するための施策	【文化施設】芦屋市美術館など文化芸術関連施設の充実を図るための施策	【地域のみちづくり】文化芸術による地域のまちづくりの活性化を図るための施策
男性	410	43.7	33.2	25.1	34.1	31.0	22.9
女性	641	41.0	30.4	21.7	30.9	32.4	19.7

区分	【まちづくり】景観の保全・再生のための施策	【国際交流】国内外の地域との交流を促進するための施策	【子ども・青少年】子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策	【他方面での展開】あらゆる分野（教育・福祉・医療）に文化の要素を取り入れた施策	【各種分野との連携】文化芸術と産業・学術研究による創造的な活動を生み出すための施策	その他	無回答
男性	47.6	19.3	37.8	24.1	15.1	5.1	4.9
女性	40.2	19.5	41.7	25.4	17.5	4.5	6.7

【年代別】

年代別でみると 50 歳代, 60 歳代, 70 歳代で「【周知・機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策」の割合が高く, 約 5 割となっています。80 歳以上で「【文化施設】芦屋市美術博物館など文化芸術関連施設の充実を図るための施策」の割合が高く, 4 割を超えています。また, 30 歳代, 40 歳代で「【子ども・青少年】子どもの感性を磨き, 表現力を高めるための施策」, 「【他方面での展開】あらゆる分野(教育・福祉・医療)に文化の要素を取り入れた施策」の割合が高くなっています。

単位: %

区分	有効回答数(件)	周知・機会提供【市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策】	保存・継承【伝統的な文化の保存・継承や文化財の保護・活用するための施策】	活動促進【市民の自主的な活動を支援するための施策】	活動促進【自然と触れ合う機会を促進するための施策】	文化施設【芦屋市美術博物館など文化芸術関連施設の充実を図るための施策】	まちづくり【文化芸術による地域のまちづくりの活性化を図るための施策】
10 歳代	28	35.7	39.3	35.7	32.1	17.9	14.3
20 歳代	106	24.5	29.2	17.0	31.1	22.6	17.9
30 歳代	131	36.6	26.7	21.4	31.3	23.7	24.4
40 歳代	210	41.4	34.8	22.4	38.6	31.0	21.9
50 歳代	157	50.3	35.0	26.8	35.0	34.4	24.8
60 歳代	191	47.1	31.9	25.1	27.7	35.1	20.9
70 歳代	151	49.0	33.1	26.5	34.4	34.4	19.9
80 歳以上	83	39.8	21.7	14.5	18.1	47.0	14.5

区分	まちづくり【景観の保全・再生のための施策】	国際交流【国内外の地域との交流を促進するための施策】	子ども・青少年【子どもの感性を磨き, 表現力を高めるための施策】	他方面での展開【あらゆる分野(教育・福祉・医療)に文化の要素を取り入れた施策】	各種分野との連携【文化芸術と産業・学術研究による創造的な活動を生み出すための施策】	その他	無回答
10 歳代	42.9	35.7	46.4	17.9	14.3	-	3.6
20 歳代	38.7	24.5	44.3	29.2	17.0	5.7	3.8
30 歳代	42.0	22.9	59.5	33.6	19.8	6.1	1.5
40 歳代	40.5	20.5	50.5	31.0	16.7	5.2	3.8
50 歳代	45.9	19.7	28.7	19.7	20.4	3.2	1.9
60 歳代	47.6	11.0	34.0	20.4	13.1	3.7	5.8
70 歳代	44.4	21.2	33.8	23.2	17.2	5.3	12.6
80 歳以上	37.3	14.5	25.3	15.7	9.6	6.0	18.1

【家族構成別】

家族構成別でみると、夫婦のみで「【周知・機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策」、「【まちづくり】景観の保全・再生のための施策」の割合が高くなっています。二世帯（夫婦と子ども、親と夫婦など）で「【子ども・青少年】子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策」の割合が高くなっています。また、三世帯（親、夫婦、子どもなど）で「【他方面での展開】あらゆる分野（教育・福祉・医療）に文化の要素を取り入れた施策」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	周知 機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策	保存 継承】伝統的な文化の保存・継承や文化財の保護・活用するための施策	活動促進】市民の自主的な活動を支援するための施策	活動促進】自然と触れ合う機会を促進するための施策	文化施設】芦屋市美術館など文化芸術関連施設の充実を図るための施策	まちづくり】文化芸術による地域のまちづくりの活性化を図るための施策
一人暮らし	123	43.9	30.1	22.8	30.1	32.5	18.7
夫婦のみ	310	<u>48.1</u>	32.6	23.2	31.9	36.5	22.3
二世帯(夫婦と子ども, 親と夫婦など)	524	40.5	32.3	23.1	33.0	29.6	21.6
三世帯(親, 夫婦, 子どもなど)	45	26.7	22.2	17.8	26.7	17.8	13.3
その他	50	38.0	34.0	30.0	34.0	38.0	22.0

区分	生 活 的 な まちづくり】景観の保全・再生のための施策	国際交流】国内外の地域との交流を促進するための施策	子ども 青少年】子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策	他方面での展開】あらゆる分野 教育・福祉・医療）に文化の要素を取り入れた施策	各種分野との連携】文化芸術と産業 学術研究による創造的な活動を生み出すための施策	その他	無回答
一人暮らし	37.4	17.9	32.5	24.4	15.4	5.7	10.6
夫婦のみ	<u>49.0</u>	15.8	29.4	18.4	15.5	5.5	8.1
二世帯(夫婦と子ども, 親と夫婦など)	41.2	21.9	<u>48.5</u>	26.3	17.0	3.8	2.9
三世帯(親, 夫婦, 子どもなど)	33.3	13.3	42.2	<u>42.2</u>	15.6	2.2	8.9
その他	48.0	24.0	42.0	36.0	22.0	10.0	12.0

【職業別】

職業別でみると、自営業・事業主（農林水産業含む）で「【保存・継承】伝統的な芸術文化の保存・継承や文化財の保護・活用するための施策」, 「【各種分野との連携】文化芸術と産業・学術研究による創造的な活動を生み出すための施策」の割合が高くなっています。また、専業主婦・主夫で「【子ども・青少年】子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	周知 機会提供【市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策】	保存 継承【伝統的な芸術文化の保存・継承や文化財の保護・活用するための施策】	活動促進【市民の自主的な活動を支援するための施策】	活動促進【自然と触れ合う機会を促進するための施策】	文化施設【芦屋市美術博物館など文化芸術関連施設の充実を図るための施策】	まちづくり【文化芸術による地域のまちづくりの活性化を図るための施策】
自営業・事業主(農林水産業含む)	88	37.5	43.2	26.1	25.0	34.1	23.9
会社や組織に雇用されているかた	396	44.9	34.1	21.5	33.8	29.0	23.2
専業主婦・主夫	247	41.3	28.3	25.1	33.6	33.2	22.3
学生	54	29.6	38.9	29.6	31.5	22.2	16.7
無職(年金生活者)	171	48.5	27.5	19.3	30.4	38.6	15.8
無職(その他)	55	30.9	18.2	21.8	23.6	32.7	16.4
その他	39	41.0	25.6	28.2	38.5	28.2	17.9

区分	まちづくり【景観の保全・再生のための施策】	国際交流【国内外の地域との交流を促進するための施策】	子ども 青少年【子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策】	他方面での展開【あらゆる分野 教育・福祉・医療）に文化の要素を取り入れた施策】	各種分野との連携【文化芸術と産業 学術研究による創造的な活動を生み出すための施策】	その他	無回答
自営業・事業主(農林水産業含む)	43.2	17.0	33.0	18.2	25.0	6.8	5.7
会社や組織に雇用されているかた	46.2	18.4	39.4	24.0	14.4	4.0	3.3
専業主婦・主夫	40.1	19.8	49.8	28.7	18.2	5.3	5.3
学生	48.1	27.8	42.6	27.8	20.4	5.6	1.9
無職(年金生活者)	38.0	19.9	31.6	17.5	12.9	4.1	13.5
無職(その他)	40.0	16.4	29.1	27.3	12.7	5.5	10.9
その他	41.0	20.5	56.4	43.6	20.5	5.1	5.1

【住まいの地域別】

住まいの地域別で見ると、潮見中学校区（臨港線以南）で「【周知・機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策」の割合高く、5割を超えています。

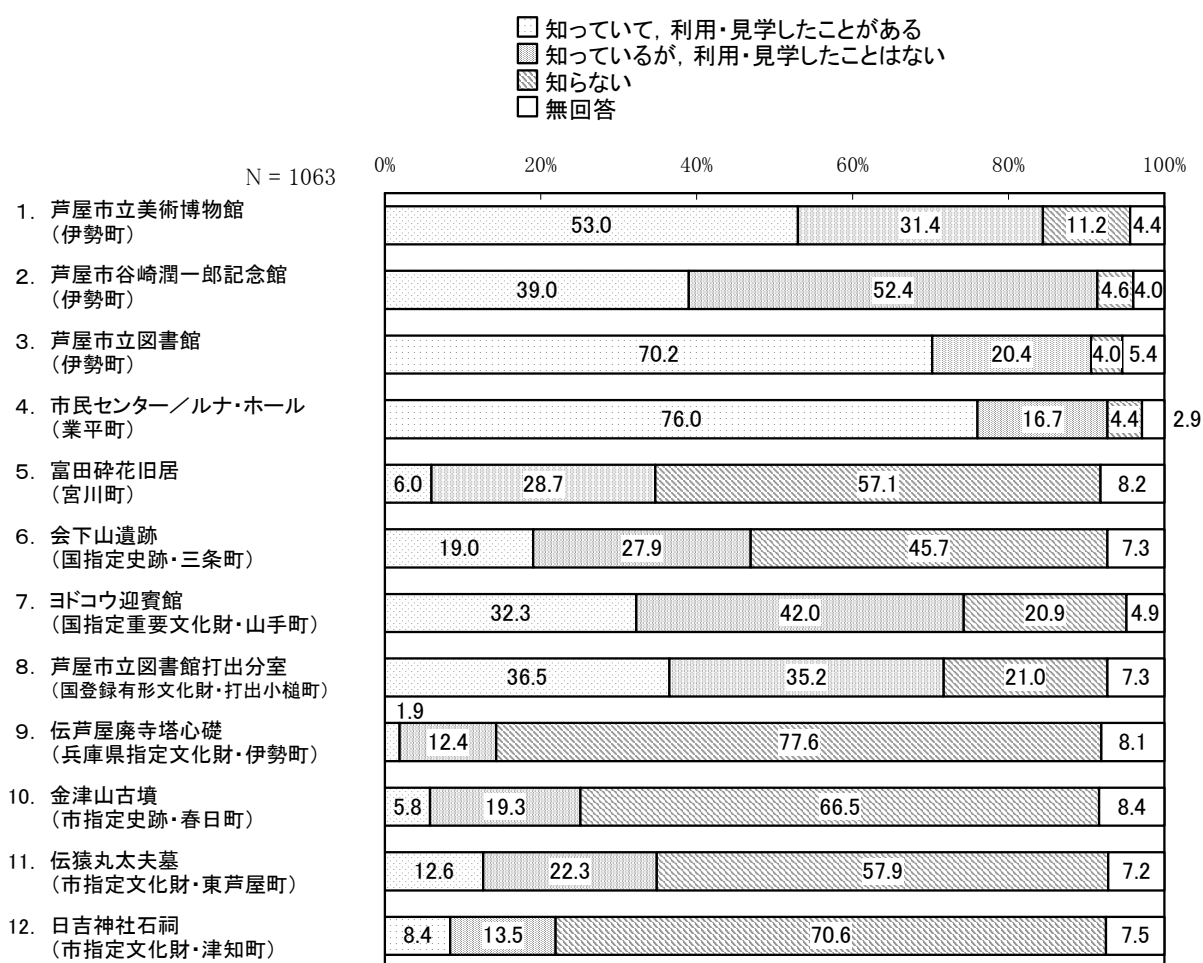
単位：%

区分	有効回答数 (件)	周知・機会提供【市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策】	保存・継承【伝統的な文化の保存・継承や文化財の保護・活用するための施策】	活動促進【市民の自主的な活動を支援するための施策】	活動促進【自然と触れ合う機会を促進するための施策】	文化施設【芦屋市美術館など文化芸術関連施設の充実を図るための施策】	まちづくり【文化芸術による地域のまちづくりの活性化を図るための施策】
山手中学校区(国道2号以北)	469	39.4	34.5	22.2	32.4	33.0	23.5
精道中学校区 (国道2号以南から臨港線以北)	380	42.4	31.8	25.0	32.6	28.4	19.5
潮見中学校区(臨港線以南)	195	<u>51.3</u>	25.6	21.5	30.8	35.9	19.0

区分	まちづくり【景観の保全・再生のための施策】	国際交流【国内外の地域との交流を促進するための施策】	子ども・青少年【子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策】	他方面での展開【あらゆる分野 教育・福祉・医療】に文化の要素を取り入れた施策】	各種分野との連携【文化芸術と産業・学術研究による創造的な活動を生み出すための施策】	その他	無回答
山手中学校区(国道2号以北)	46.3	21.1	37.7	23.2	19.4	6.4	6.4
精道中学校区 (国道2号以南から臨港線以北)	41.3	18.9	41.3	24.5	12.6	2.4	5.8
潮見中学校区(臨港線以南)	37.9	16.9	44.6	28.7	16.4	5.1	4.1

問9 芦屋市の文化資源をご存知ですか。また、利用・見学したことはありますか。下記の項目ごとにお答えください。
 (1~12の項目ごとにA・B・Cいずれかに○をつけてください。)

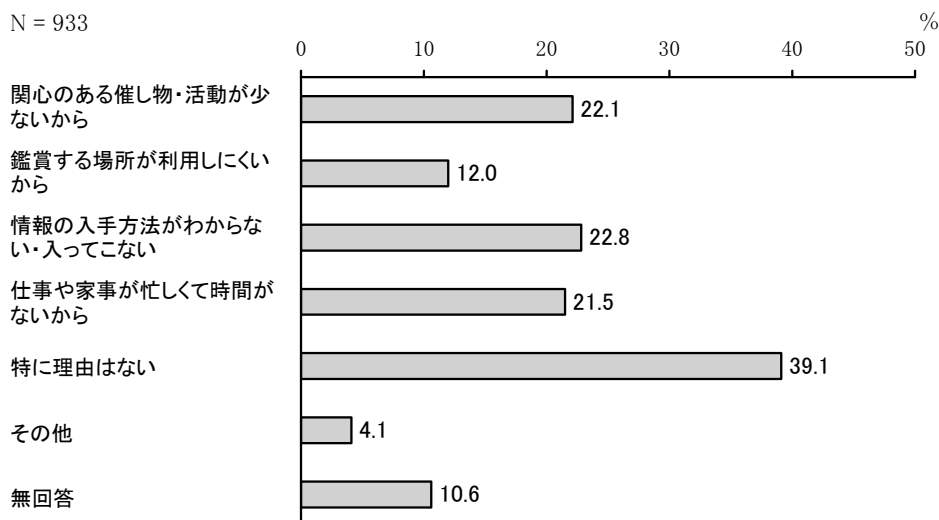
「知っている、利用・見学したことがある」の割合が3. 芦屋市立図書館(伊勢町)で70.2%、4. 市民センター/ルナ・ホール(業平町)で76.0%と高くなっています。また、「知っているが、利用・見学したことはない」の割合が2. 芦屋市谷崎潤一郎記念館(伊勢町)52.4%と高くなっています。一方、「知らない」の割合が9. 伝芦屋廃寺塔心礎(兵庫県指定文化財・伊勢町)で77.6%、12. 日吉神社石祠(市指定文化財・津知町)で70.6%と高くなっています。



問9-1は、問9で「B 知っているが、利用・見学したことはない」と答えた方にお聞きします。

問9-1 利用・見学しなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「特に理由はない」の割合が39.1%と最も高く、次いで「情報の入手方法がわからない・入っていない」の割合が22.8%、「関心のある催し物・活動が少ないから」の割合が22.1%となっています。



【家族構成別】

家族構成別でみると、一人暮らし、夫婦のみで「情報の入手方法がわからない・入っていない」の割合が高く、2割を超えています。二世帯（夫婦と子ども、親と夫婦など）で「関心のある催し物・活動が少ないから」の割合が高く、2割を超えています。また、三世帯（親、夫婦、子どもなど）で「特に理由はない」の割合が高く、約5割となっています。

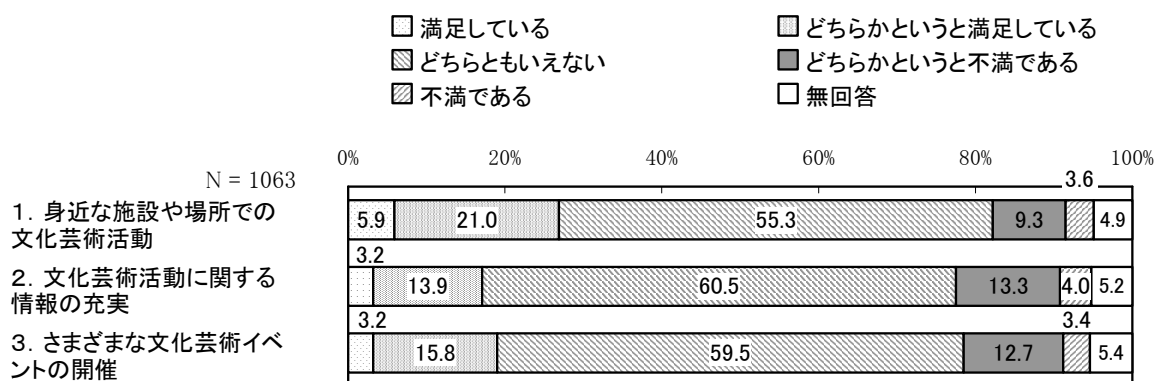
単位：%

区分	有効回答数(件)	関心のある催し物・活動が少ないから	鑑賞する場所が利用しにくいから	情報の入手方法がわからない・入っていない	仕事や家事が忙しくて時間がないから	特に理由はない	その他	無回答
一人暮らし	102	18.6	17.6	<u>25.5</u>	14.7	40.2	6.9	12.7
夫婦のみ	277	19.9	10.1	<u>28.2</u>	15.9	41.5	5.4	11.6
二世帯(夫婦と子ども、親と夫婦など)	474	<u>24.9</u>	11.8	19.2	25.9	36.1	3.0	10.1
三世帯(親、夫婦、子どもなど)	37	16.2	13.5	18.9	27.0	<u>48.6</u>	5.4	8.1
その他	38	18.4	10.5	26.3	21.1	47.4	-	7.9

問 10 あなたは、芦屋市の文化芸術活動の環境に満足していますか。
 (〇はそれぞれひとつ)

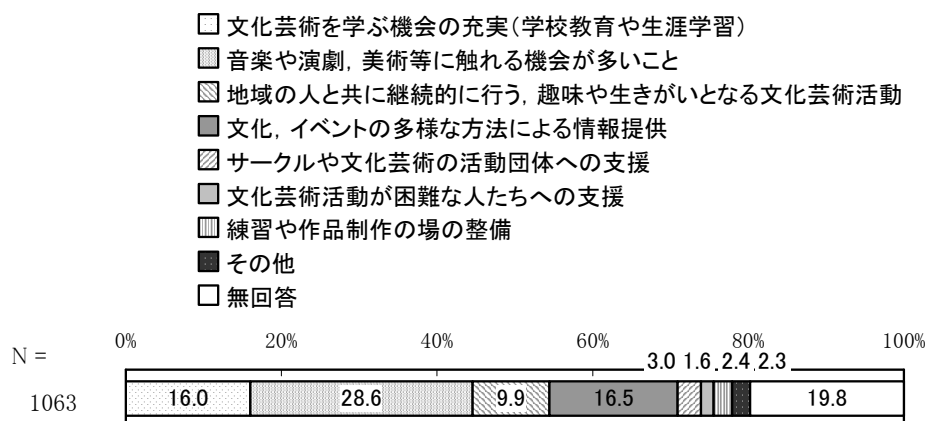
「満足している」と「どちらかという満足している」をあわせた“満足”の割合が、1. 身近な施設や場所での文化芸術活動で26.9%と最も高く、次いで、3. さまざまな文化芸術イベントの開催で19.0%，2. 文化芸術活動に関する情報の充実で17.1%となっています。

「どちらかという不満である」と「不満である」をあわせた“不満足”の割合が、2. 文化芸術活動に関する情報の充実で17.3%と最も高く、次いで、3. さまざまな文化芸術イベントの開催で16.1%，1. 身近な施設や場所での文化芸術活動で12.9%となっています。



問 11 地域の文化芸術活動の環境を、満足できるものに保つために、何が1番必要だと思いますか。(〇はひとつ)

「音楽や演劇，美術等に触れる機会が多いこと」の割合が 28.6%と最も高く，次いで「文化，イベントの多様な方法による情報提供」の割合が 16.5%，「文化芸術を学ぶ機会の充実（学校教育や生涯学習）」の割合が 16.0%となっています。



【家族構成別】

家族構成別でみると，夫婦のみで「地域の人と共に継続的に行う，趣味や生きがいとなる文化芸術活動」の割合が高くなっています。また，二世代（夫婦と子ども，親と夫婦など）で「文化芸術を学ぶ機会の充実（学校教育や生涯学習）」の割合が高く，約2割となっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	文化芸術を学ぶ機会の充実(学校教育や生涯学習)	音楽や演劇, 美術等に触れる機会が多いこと	地域の人と共に継続的に行う, 趣味や生きがいとなる文化芸術活動	文化, イベントの多様な方法による情報提供	サークルや文化芸術の活動団体への支援	文化芸術活動が困難な人たちへの支援	練習や作品制作の場の整備	その他	無回答
一人暮らし	123	13.8	27.6	8.9	13.8	3.3	1.6	3.3	3.3	24.4
夫婦のみ	310	13.2	28.1	<u>14.8</u>	18.7	2.6	0.6	0.6	2.3	19.0
二世代(夫婦と子ども, 親と夫婦など)	524	<u>19.3</u>	30.0	6.3	16.0	2.9	1.5	3.4	1.7	18.9
三世代(親, 夫婦, 子どもなど)	45	15.6	17.8	11.1	8.9	8.9	4.4	2.2	2.2	28.9
その他	50	8.0	30.0	12.0	22.0	2.0	6.0	2.0	4.0	14.0

【職業別】

職業別でみると、自営業・事業主（農林水産業含む）で「文化、イベントの多様な方法による情報提供」の割合が高く、2割を超えています。また、専業主婦・主夫で「音楽や演劇、美術等に触れる機会が多いこと」の割合が高く、3割を超えています。

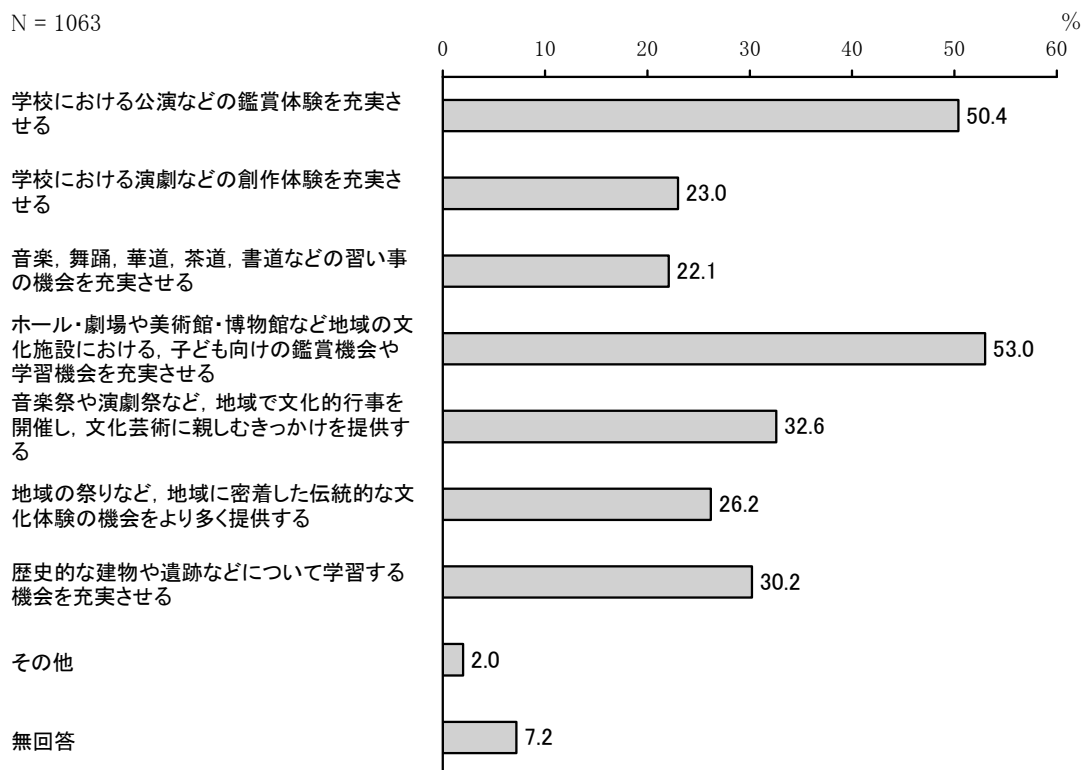
単位：%

区分	有効回答数 (件)	文化芸術を学ぶ機会 の充実 学校 教育や生涯学習)	音楽や演劇、美術等 に触れる機会 が多いこと	地域の人と共に継続的 に行う、趣味や生きが いとなる文化芸術活動	文化、イベントの多様な 方法による情報提供	サークルや文化芸術の 活動団体への支援	文化芸術活動が困難な 人々への支援	練習や作品制作の場の 整備	その他	無回答
自営業・事業主(農林水産業含む)	88	14.8	19.3	14.8	22.7	3.4	2.3	3.4	1.1	18.2
会社や組織に雇用されているかた	396	16.7	29.5	8.3	17.2	2.3	1.8	2.0	2.0	20.2
専業主婦・主夫	247	16.6	35.2	11.3	14.2	2.4	0.8	2.8	0.8	15.8
学生	54	18.5	24.1	9.3	13.0	9.3	-	7.4	1.9	16.7
無職(年金生活者)	171	16.4	25.1	9.9	14.0	1.8	2.9	0.6	4.1	25.1
無職(その他)	55	10.9	21.8	9.1	18.2	5.5	1.8	3.6	5.5	23.6
その他	39	12.8	25.6	5.1	25.6	5.1	-	2.6	2.6	20.5

(4) 子どもたちのための文化施策について

問 12 子どもたちが文化芸術に親しむためには、何が重要だと思いますか。
(〇は3つまで)

「ホール・劇場や美術館・博物館など地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる」の割合が53.0%と最も高く、次いで「学校における公演などの鑑賞体験を充実させる」の割合が50.4%、「音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行事を開催し、文化芸術に親しむきっかけを提供する」の割合が32.6%となっています。



【性別】

性別でみると、大きな差異はみられません。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	学校における公演などの鑑賞体験を 充実させる	学校における演劇などの創作体験を 充実させる	音楽・舞踊・華道・茶道・書道などの 習い事の機会を充実させる	ホール・劇場や美術館・博物館など地 域の文化施設における、子ども向けの 鑑賞機会や学習機会を充実させる	音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行 事を開催し、文化芸術に親しむきっか けを提供する	地域の祭りなど、地域に密着した伝統 的な文化体験の機会をより多く提供 する	歴史的な建物や遺跡などについて学 習する機会を充実させる	その他	無回答
男性	410	48.3	23.7	20.7	52.2	34.9	26.6	30.2	2.9	5.6
女性	641	51.8	22.6	22.9	53.7	31.5	26.2	30.1	1.4	8.3

【年代別】

年代別でみると、30歳代で「学校における演劇などの創作体験を充実させる」の割合が高く、約4割となっています。また、60歳代で「ホール・劇場や美術館・博物館など地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や学習機会を充実させる」の割合が高く、6割を超えています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	学校における公演などの鑑賞体験を 充実させる	学校における演劇などの創作体験を 充実させる	音楽・舞踊・華道・茶道・書道などの 習い事の機会を充実させる	ホール・劇場や美術館・博物館など地 域の文化施設における、子ども向けの 鑑賞機会や学習機会を充実させる	音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行 事を開催し、文化芸術に親しむきっか けを提供する	地域の祭りなど、地域に密着した伝統 的な文化体験の機会をより多く提供 する	歴史的な建物や遺跡などについて学 習する機会を充実させる	その他	無回答
10歳代	28	53.6	35.7	25.0	28.6	42.9	35.7	17.9	-	10.7
20歳代	106	52.8	30.2	22.6	43.4	31.1	23.6	26.4	-	6.6
30歳代	131	46.6	40.5	31.3	50.4	31.3	30.5	17.6	4.6	6.1
40歳代	210	54.3	25.2	22.4	55.2	28.1	21.4	33.8	1.4	6.7
50歳代	157	55.4	20.4	19.7	53.5	43.9	24.8	25.5	0.6	4.5
60歳代	191	52.9	17.3	22.0	63.9	25.7	30.4	38.2	2.6	6.3
70歳代	151	46.4	13.9	17.2	49.0	37.1	28.5	32.5	2.0	10.6
80歳以上	83	34.9	10.8	19.3	51.8	32.5	22.9	34.9	3.6	12.0

【家族構成別】

家族構成別で見ると、二世帯（夫婦と子ども、親と夫婦など）、三世帯（親、夫婦、子どもなど）で「学校における演劇などの創作体験を充実させる」の割合が高く、2割を超えています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	学校における公演などの鑑賞体験を 充実させる	学校における演劇などの創作体験を 充実させる	音楽、舞踊、華道、茶道、書道などの 習い事の機会を充実させる	ホール、劇場や美術館、博物館など地 域の文化施設における、子ども向けの 鑑賞機会や学習機会を充実させる	音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行 事を開催し、文化芸術に親しむきっか けを提供する	音楽祭や演劇祭など、地域に密着した伝統 的な文化体験の機会をより多く提供 する	歴史的な建物や遺跡などについて学 習する機会を充実させる	その他	無回答
一人暮らし	123	42.3	15.4	22.0	51.2	30.9	24.4	32.5	2.4	10.6
夫婦のみ	310	48.1	19.0	18.7	56.1	36.8	26.1	32.3	2.9	8.1
二世帯(夫婦と子ども, 親と夫婦など)	524	53.8	<u>27.5</u>	23.3	52.3	32.8	27.5	27.9	1.3	6.3
三世帯(親、夫婦、子 どもなど)	45	55.6	<u>26.7</u>	33.3	44.4	22.2	20.0	26.7	2.2	4.4
その他	50	50.0	18.0	20.0	56.0	22.0	24.0	38.0	2.0	6.0

【職業別】

職業別でみると、学生で「学校における演劇などの創作体験を充実させる」の割合が高く、3割を超えています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	学校における公演などの鑑賞体験を 充実させる	学校における演劇などの創作体験を 充実させる	音楽、舞踊、華道、茶道、書道などの 習い事の機会を充実させる	ホール、劇場や美術館、博物館など地 域の文化施設における、子ども向けの 鑑賞機会や学習機会を充実させる	音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行 事を開催し、文化芸術に親しむきっか けを提供する	地域の祭りなど、地域に密着した伝統 的な文化体験の機会をより多く提供 する	歴史的な建物や遺跡などについて学 習する機会を充実させる	その他	無回答
自営業・事業主(農林 水産業含む)	88	53.4	15.9	27.3	52.3	27.3	19.3	30.7	3.4	10.2
会社や組織に雇用さ れているかた	396	51.3	26.5	23.5	53.0	34.3	28.0	29.8	1.5	5.8
専業主婦・主夫	247	58.3	24.3	17.8	58.3	32.4	26.7	31.6	1.6	6.1
学生	54	53.7	<u>31.5</u>	24.1	35.2	33.3	27.8	18.5	-	7.4
無職(年金生活者)	171	37.4	15.8	21.6	53.2	30.4	25.7	32.2	2.9	11.1
無職(その他)	55	49.1	16.4	25.5	47.3	30.9	21.8	32.7	3.6	5.5
その他	39	43.6	25.6	20.5	46.2	46.2	30.8	23.1	2.6	7.7

IV 自由意見

内容別件数

<u>1 文化活動について</u>	57 件
・ 小中高生の文化活動に関する意見	12 件
・ 芦屋市のまちに関する意見	11 件
・ 文化活動施設に関する意見	9 件
・ 親子を対象にした文化活動の拡充を求める意見	8 件
・ 他市との文化活動・交流に関する意見	7 件
・ まちの景観・美化に関する意見	7 件
・ 予算に関する意見	3 件
<u>2 文化・芸術の鑑賞について</u>	47 件
・ 子ども向けの文化・芸術の鑑賞、学習の機会を求める意見	19 件
・ 本格的なコンサート、絵画展などに親しむ機会を求める意見	13 件
・ 現在行われているイベントの開催日等の改善を求める意見	5 件
・ 文化・芸術の鑑賞に関する無償化、補助金の増額を求める意見	4 件
・ 高齢者向けの催し物の開催を求める意見	2 件
・ 気軽に楽しめる音楽発表会などの機会を求める意見	2 件
・ その他の意見	2 件
<u>3. 市の文化・芸術に関する情報提供について</u>	24 件
・ 市民への情報提供の徹底を求める意見	6 件
・ ホームページ、SNSなどの有効活用を求める意見	5 件
・ 情報の入手方法の周知を求める意見	4 件
・ わかりやすい情報の提供を求める意見	3 件
・ 市報等の情報媒体の改善を求める意見	2 件
・ その他の意見	4 件
<u>4. 芦屋市の伝統文化や文化財について</u>	6 件
・ 伝統分野や文化財に対する意見	6 件
<u>5. 文化施設の役割について</u>	59 件
・ 各種イベントや学習の機会を求める意見	19 件
・ 美術館、図書館の充実・改善を求める意見	17 件
・ 大型ホール、映画館などの文化施設の新設を求める意見	10 件
・ 各施設の開館時間の延長、無料化を求める意見	4 件
・ 子ども向けの公園の整備を求める意見	4 件
・ その他の意見	5 件

<u>6. 芦屋市の文化資源について</u>	5 件
・ アンケートを通して関心が高まったという意見	3 件
・ 環境の改善を求める意見	2 件
<u>7. アンケートについて</u>	4 件
・ アンケートの意義に関する意見	4 件
<u>8. その他</u>	16 件
・ 文化振興への期待	4 件
・ 文化振興への積極的参加を提案する意見	2 件
・ その他	10 件

芦屋市文化振興基本計画策定のためのアンケート調査

ご協力のお願い

日頃より市政の推進にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
この度は、本市の文化振興施策を総合的・計画的に推進する「芦屋市文化振興基本計画」の期間終了に伴い、次期計画（平成 29 年度～33 年度）策定の基礎資料とするため、市内にお住まいの 18 歳以上の方から無作為に選んだ 2,000 人の方を対象に、アンケートを実施するものです。

次期計画では芦屋の文化を発信し、住み続けたいまち、住んでみたいまち芦屋を目指すため、芸術、芸能、生活文化、文化財などのいわゆる従来の「文化」だけではなく景観デザイン、ファシジョンやスイーツ・パンなどの飲食、観光、まちなみ、祭り、花や緑・山川海の自然など広い視点で芦屋の文化の魅力を見つめなおすことを考えています。

本調査は無記名とし、回収データも個人が特定されないよう統計的に処理しますので、ご回答いただいた方にご迷惑をおかけするようなことはありません。

調査結果は、集計・分析して今後の市政運営の基礎資料とするほか、ホームページなどで公表します。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、同封の返信用封筒にて2月29日（月）までにご投函いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

平成 28 年 2 月

芦屋市

【ご記入にあたってのお願い】

1. 封筒の宛名の方がご回答ください。（ご本人で記入が難しい場合は代筆で結構です。）
 2. 黒のボールペン又は濃い鉛筆で記入ください。
 3. お答えは、「1つだけ」「3つ以内」「すべて」などの表記に従って、該当する番号に○印をつけてください。（一部、記述をお願いする設問もあります。）
 4. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
2月29日（月）までに、ポストにご投函ください。
 5. この調査資料の利用に当たっては、芦屋市個人情報保護条例の規定に基づき適正に行ないます。（集計後は、責任を持って調査用紙等を廃棄します。）
- お問い合わせは、芦屋市政策推進課（奥村・御宿・松原）まで、ご連絡ください。

これは芦屋市の文化施策についてのアンケート調査票です。
英語版のアンケート調査票、またはふりがな付きのアンケート調査票が必要な方は、ご連絡ください。
芦屋市企画部 政策推進課 **e-mail : seisakuisuin@city.ashiya.lg.jp**
Survey on Cultural Policy in Ashiya City
If you need either an English version or a Japanese with furigana version of the questionnaire, please contact the office below:
Ashiya City Planning Department Policy Promotion Section
e-mail : seisakuisuin@city.ashiya.lg.jp

問7-2 鑑賞・参加・創作・活動したもののうち、主なもの3つまで、それぞれ具体的な場所と頻度を教えてください。(地域・頻度は、あてはまるものを選んでください。)

問7-1の番号(1~16)をご記入ください

どのようなジャンルのこと	どこで		頻度 (○をつけてください)
	地域 (○をつけてください)	施設名や場所・地域等 例)○○美術館, 元町斎場	
	1. 芦屋市内 2. 神戸市 3. 阪神間 4. 大阪 5. 京都 6. その他 ()		1. 週1回程度 2. 月1~2回程度 3. 年に数回 4. その他 ()
	1. 芦屋市内 2. 神戸市 3. 阪神間 4. 大阪 5. 京都 6. その他 ()		1. 週1回程度 2. 月1~2回程度 3. 年に数回 4. その他 ()
	1. 芦屋市内 2. 神戸市 3. 阪神間 4. 大阪 5. 京都 6. その他 ()		1. 週1回程度 2. 月1~2回程度 3. 年に数回 4. その他 ()

問7-3 普段、文化に関する情報は何で得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 広報紙やホームページなど市役所の発信する媒体	3. 新聞
2. イベント会場	5. Webサイト
4. ポスター・チラシ	7. フェイスブック・ツイッター等SNS
6. 情報誌・フリーペーパー	9. 口コミ
8. テレビ・ラジオ	11. 特になし
10. その他 ()	

問7-4 どのような情報が欲しいと聞きますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 芦屋市内の展覧会や公演などの情報
2. 芦屋市外の展覧会や公演などの情報
3. 文化施設や歴史・文化財などの情報
4. 市内のまちあるき情報 (お店や各種イベント情報など)
5. 文化芸術活動を行う団体、もしくは市民の情報
6. その他 ()

問7-5 興味を持った/活動したきっかけは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 広報紙や情報誌、チラシなどを見て	2. 家族・知人がやっているから
3. 学校等のクラブ活動・サークル活動	4. 家族・知人に勧められて
5. 参加・体験・経験して感銘を受けた	6. 参加・体験・経験して面白かったから
7. その他 ()	

→問8へ進んでください。

問7-6は、問7で「3. 鑑賞・活動はしていないし、興味もない」と答えただけにお聞きします。

問7-6 興味がない/活動しなかった理由は何か。
(あてはまるものすべてに○)

1. 関心のある催し物・活動が少ないから
2. 鑑賞する場所が利用しにくいから
3. 近くに適する施設や場所がないから
4. 情報の入手方法がわからない・入ってこない
5. 同好する仲間がいないから
6. 仕事や家事が忙しくて時間がいないから
7. 費用が高いから
8. 特に理由はない
9. その他 ()

今後の芦屋市の文化やその活性化についてお聞きします。

問8 行政の取組として何が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)
 【 】は取組の方向性を示しています。

1. 【周知・機会提供】市民が文化芸術や暮らし文化に関心と理解を深めるための施策
2. 【保存・継承】伝統的な芸術文化の保存・継承や文化財の保護・活用するための施策
3. 【活動促進】市民の自主的な活動を支援するための施策
4. 【活動促進】自然と触れ合う機会を促進するための施策
5. 【文化施設】芦屋市美術館など文化芸術関連施設の充実を図るための施策
6. 【まちづくり】文化芸術による地域のまちづくりの活性化を図るための施策
7. 【まちづくり】景観の保全・再生のための施策
8. 【国際交流】国内外の地域との交流を促進するための施策
9. 【子ども・青少年】子どもの感性を磨き、表現力を高めるための施策
10. 【他方面での展開】あらゆる分野(教育・福祉・医療)に文化の要素を取り入れた施策
11. 【各種分野との連携】文化芸術と産業・学術研究による創造的な活動を生み出すための施策
12. その他()

問9 芦屋市の文化資源をご存知ですか。また、利用・見学したことはありますか。
 下記の項目にお答えください。(1～12の項目ごとにA・B・Cいずれかに○をつけてください。)

	現状		
	利用しているが、知らない	利用しているが、知っている	知らない
1. 芦屋市立美術博物館(伊勢町)	A	B	C
2. 芦屋市谷崎潤一郎記念館(伊勢町)	A	B	C
3. 芦屋市立図書館(伊勢町)	A	B	C
4. 市民センター/ルナ・ホール(業平町)	A	B	C
5. 富田幹花旧居(密川町)	A	B	C
6. 会下山遺跡(国指定史跡・三条町)	A	B	C
7. ヨドコウ迎賓館(国指定重要文化財・山手町)	A	B	C
8. 芦屋市立図書館打出分室(国登録有形文化財・打出小徳町)	A	B	C
9. 伝芦屋廃寺塔心礎(兵庫県指定文化財・伊勢町)	A	B	C
10. 金津山古墳(市指定史跡・春日町)	A	B	C
11. 伝猿丸太夫墓(市指定文化財・東芦屋町)	A	B	C
12. 日吉神社石祠(市指定文化財・津知町)	A	B	C

問9-1は、問9-1で「B」知っているが、利用・見学したことはない」と答えた方にお聞きします。

問9-1 利用・見学しなかった理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 関心のある催し物・活動が少ないから
2. 鑑賞する場所が利用しにくいから
3. 情報の入手方法がわからない・入ってこない
4. 仕事や家事が忙しくて時間がいないから
5. 特に理由は無い
6. その他()

問 10 あなたは、芦屋市の文化芸術活動の環境に満足していますか。
(○はそれぞれ)

	満足している	満足している ところがある	いそら ないとも ないとも	不 満である
1. 身近な施設や場所での文化芸術活動	1	2	3	5
2. 文化芸術活動に関する情報の充実	1	2	3	5
3. さまざまな文化芸術イベントの開催	1	2	3	5

問 11 地域の文化芸術活動の環境を、満足できるものに保つために、何が1番必要だ
と思いますか。(○はひとつ)

1. 文化芸術を学ぶ機会(学校教育や生涯学習)
2. 音楽や演劇、美術等に触れる機会が多いこと
3. 地域の人と共に継続的に行う、趣味や生きがいとなる文化芸術活動
4. 文化、イベントの多様な方法による情報提供
5. サークルや文化芸術の活動団体への支援
6. 文化芸術活動が困難な人たちへの支援
7. 練習や作品制作の場の整備
8. その他 ()

芦屋市では、教育環境の充実や子育て支援を重要な取組と位置づけています。
子どもたちのための文化施策についてお聞きします。

問 12 子どもたちが文化芸術に親しむためには、何が重要であると思いますか。
(○は3つまで)

1. 学校における公演などの鑑賞体験を充実させる
2. 学校における演劇などの創作体験を充実させる
3. 音楽、舞踊、華道、茶道、書道などの習い事の機会を充実させる
4. ホール・劇場や美術館・博物館など地域の文化施設における、子ども向けの鑑賞機会や
学習機会を充実させる
5. 音楽祭や演劇祭など、地域で文化的行事を開催し、文化芸術に親しむきっかけを提供する
6. 地域の祭りなど、地域に密着した伝統的な文化体験の機会をより多く提供する
7. 歴史的な建物や遺跡などについて学習する機会を充実させる
8. その他 ()

問 13 その他、文化振興に関するご意見等がございましたらご記入ください。

(Empty box for additional comments)

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございます。
同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、平成28年2月29日(月)までに
ご返送いただきますようお願いいたします

芦屋市文化振興基本計画策定のためのアンケート調査
調査結果報告書

発行年月 平成 28 年 3 月

発行 芦屋市芦屋市企画部政策推進課

〒659-8501 芦屋市精道町 7 番 6 号

TEL(0797)38-2127 FAX(0797)31-4841